



国際ロータリー第2680地区
2024-25年度 地区大会記録誌

日時：2025年3月1日(土)・2日(日)

場所：神戸ポートピアホテル

Rotary
District 2680



国際ロータリー会長メッセージ



2024-25 年度
国際ロータリー会長

ステファニー A. アーチック

McMurray ロータリークラブ
(米国ペンシルバニア州)

ロータリーリーダーの皆さま

ロータリー地区大会にご出席の皆さまにご挨拶申し上げます。多くのロータリーファミリーと会うことのできる地区大会は、これまでの成果を振り返り、クラブを超えたネットワークを広げ、次年度のためのアイデアを交換する場となります。

ロータリアンである私たちを駆り立てるのは、奉仕へのコミットメントです。私たちは、自分よりも大きな何かに貢献することを望みます。地区大会では、社会奉仕への情熱を深め、インスピレーションを与えあい、ロータリーの奉仕を新たな高みへと導くことができます。

地区大会はまた、新たな奉仕に対する会員の意欲を引き出す特別な機会となります。ロータリーの成功にとって大切なのは、ロータリーファミリー全員が帰属意識を持つことであり、地区大会はそのためにロータリー行動計画を取り入れるチャンスです。

支えあい、励ましあうことで、私たちは分断された世界に永続的な変化をもたらすことができます。

この地区大会が、皆さまとクラブが互いに、そして地域社会に支援を提供するための活力をもたらすことを願っております。協力し、支えあうことで、「ロータリーのマジック」で世界に変化をもたらすことができると信じております。

心を込めて

Stephanie A. Archick



目次

Contents

国際ロータリー会長メッセージ

目次	1
----	---

写真コーナー

受付／友愛の広場	2
エクスカッション／大会特別委員会	3
会長・幹事会／地区指導者育成セミナー	4
ロータリーファミリーの集い	5
国際ロータリー会長代理ご夫妻歓迎晩餐会	6
本会議	7～8
会員家族懇親会	9～10

大会プログラム

会長・幹事会

ガバナー挨拶および報告	12
2023-24年度 地区決算報告	13

ロータリーファミリーの集い

学友委員長挨拶	14
講話「ロータリーの変化と未来」	15
地区ラーニングファシリテーター 矢野宗司	

地区指導者育成セミナー

講話「元気なクラブづくりに向けて」	16
国際ロータリー会長代理 杉岡芳樹	
講話「Heartwarming Rotary の意味するところ」	18
ガバナー 矢坂誠徳	
所感	20

本会議

地区大会実行委員長挨拶	21
ガバナー挨拶	22
ホストクラブ会長挨拶	23
兵庫県知事祝辞	24

国際ロータリー会長代理挨拶並びに

国際ロータリー現況報告	25
記念講演「トランプ再登場の国際政局を 読み解く ～日米同盟の今後 と台湾・ウクライナ危機～」	27

講師／外交ジャーナリスト・作家

手嶋龍一氏

講話「ロータリー財団の役割」	28
----------------	----

ロータリー財団管理委員／元国際ロータリー理事

三木 明

地区現況報告	31
24-25 地区大会決議	33
大会特別委員会報告	34

大会登録委員会報告

大会信任状委員会報告

大会決議案上程

大会決議案採択

ガバナー指名委員会報告

ガバナーエレクト挨拶	35
ガバナーノミニー挨拶	36
ガバナーノミニー・デジグネート挨拶	37
参加クラブ代表挨拶	38
次年度ホストクラブ挨拶	39
所感	40
謝辞	41

表彰	42
----	----

参加者	51
-----	----

物故会員	54
------	----

地区大会役員・大会特別委員会	55
----------------	----

地区大会実行委員会組織	56
-------------	----

編集後記	57
------	----



友愛の広場



RYLA 学友



IYFR 神戸フリート JAPAN



END POLIO



ウクライナハウス

エクスカーション



大会特別委員会



ガバナー指名委員会



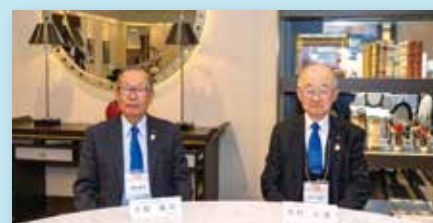
地区資金委員会



大会決議委員会



大会信任状委員会



大会登録委員会

会長・幹事会



地区指導者育成セミナー



ロータリーファミリーの集い



《各団体活動報告》



インターアクト



RYLA学友会



ロータリー財団学友会



ローターアクト



青少年交換学友会



米山奨学生学友会(兵庫)



矢野地区ラーニングファシリテーター講話



国際ロータリー会長代理ご夫妻歓迎晩餐会



司会:
矢坂まり



【アトラクション1】
オペラ歌手／飯田美奈子氏、
ピアニスト／多田秀子氏



【アトラクション2】
元ウクライナ国立オデーサバレエ、
オペラ劇団



本 会 議



【オープニングアトラクション】
南京町龍獅団



【記念講演】
外交ジャーナリスト
手嶋龍一氏



本会議（表彰）

クラブ優秀賞



国際ロータリー表彰



地区表彰



ロータリー在籍・100%連続出席者



会員家族懇親会



Miki Hirose
&
SJF Reunion
Band



会員家族懇親会



大会プログラム

地区大会1日目プログラム

友愛の広場

会場：大輪田の間 ホワイエ

3月1日 販売 13:00～18:00
3月2日 販売 9:00～17:00

エキスカッション

11:00 神戸ポートピアホテル出発
六甲山サイレンスリゾートにてランチ&神戸ハーバーランド散策
15:50 神戸ポートピアホテル到着

大会特別委員会

会場：南館地下1階 カトレア・ライラック・ルビー

13:00 大会登録委員会／大会信任状委員会／大会決議委員会
13:30 地区資金委員会／ガバナー指名委員会
13:50 各委員会閉会

会長・幹事会

会場：南館1階 大輪田の間C

司会：山口 幸
14:00 開 会
開会点鐘 ガバナー 矢坂 誠徳
挨拶および報告 ガバナー 矢坂 誠徳
挨拶 地区ラーニングファシリテーター 矢野 宗司
決算報告 直前会計長 矢野 義之
監査報告 直前会計監査 飯田 健一
質疑応答
承認 ガバナー 矢坂 誠徳
地区財務状況について 会計長 笹倉 宣也
閉会点鐘 ガバナー 矢坂 誠徳
14:40 閉 会

ロータリーファミリーの集い

会場：南館1階 大輪田の間A

司会：安岡 由美
14:40 開 会
開会挨拶 学友委員長 永松 潔和
国際ロータリー会長代理挨拶 国際ロータリー会長代理 杉岡 芳樹
ガバナー挨拶 ガバナー 矢坂 誠徳
参加者紹介
15:00 講話「ロータリーの変化と未来」 地区ラーニングファシリテーター 矢野 宗司
懇親会 乾杯挨拶 ガバナーエレクト 城 守
各団体紹介 青少年奉仕副委員長 吉井久美子
全体アクティビティ「ロータリークイズ」
閉会の言葉 青少年奉仕委員長 黒田 建一
手に手つないで
17:30 閉 会

地区指導者育成セミナー

会場：南館1階 大輪田の間C

司会：山口 幸
14:50 開 会
国際ロータリー会長代理ご入場
国際ロータリー会長代理紹介並びに挨拶 ガバナー 矢坂 誠徳
講話「元氣なクラブづくりに向けて」 国際ロータリー会長代理 杉岡 芳樹
休 憩
講話「Heartwarming Rotaryの意味するところ」 ガバナー 矢坂 誠徳
閉会挨拶・所感 ガバナーエレクト 城 守
17:00 閉 会 ガバナー 矢坂 誠徳

国際ロータリー会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

会場：南館1階 大輪田の間B

司会：矢坂 まり
18:00 開 宴
国際ロータリー会長代理ご夫妻ご入場
挨拶 地区大会実行委員長 武井 宏之
ご来賓紹介並びに挨拶 ガバナー 矢坂 誠徳
挨拶 国際ロータリー会長代理 杉岡 芳樹
乾 杯 ロータリー財団管理委員／元国際ロータリー理事 三木 明
食事・歓談
アトラクション1 オペラ歌手 飯田 美奈子氏／ピアニスト 多田 秀子氏
アトラクション2 元・ウクライナ国立 オデッサバレエ、オペラ劇団
閉宴の言葉 ホストクラブ会長 福元 隆久
国際ロータリー会長代理ご夫妻ご退場
20:30 閉 宴

地区大会2日目プログラム

本会議

会場：ポートピアホール

司会：前田 勝彦、矢坂 まり

南京町龍獅団

10:00 オープニングアトラクション
10:20 開 会
開会点鐘 ガバナー 矢坂 誠徳
日本国歌斉唱
奉仕の理想斉唱 ソングリーダー 飯田美奈子
挨拶 地区大会実行委員長 武井 宏之
挨拶 ガバナー 矢坂 誠徳
歓迎挨拶 ホストクラブ会長 福元 隆久
ご来賓紹介 ガバナー 矢坂 誠徳
知事祝辞 兵庫県知事 齋藤 元彦
ガバナー諮問委員会、地区委員長紹介 ガバナー 矢坂 誠徳
参加クラブ紹介 各ガバナー補佐
プロバスクラブ、ローターアクトクラブ紹介
物故者黙とう
国際ロータリー会長代理挨拶並びに
国際ロータリー現況報告 国際ロータリー会長代理 杉岡 芳樹
..... 昼食(12:00～13:00)
13:00 記念講演「トランプ再登場の国際政局を読み解く
～日米同盟の今後と台湾・ウクライナ危機～」
外交ジャーナリスト・作家 手嶋 龍一氏
15:30 講話「ロータリー財団の役割」
ロータリー財団管理委員／元国際ロータリー理事 三木 明
地区現況報告 ガバナー 矢坂 誠徳
..... 休憩(15:15～15:30)
表 彰
大会登録委員会報告 委員長 井関 勇司
大会信任状委員会報告 委員長 安行 英文
大会決議案上程 委員長 阪上 栄樹
大会決議案採決 ガバナー 矢坂 誠徳
ガバナー指名委員会報告 委員長 矢野 宗司
ガバナーエレクト紹介 ガバナー 矢坂 誠徳
ガバナーエレクト挨拶 ガバナーエレクト 城 守
ガバナーノミニー紹介 ガバナー 矢坂 誠徳
ガバナーノミニー挨拶 ガバナーノミニー 白井 務子
ガバナーノミニー・デジグネート紹介 ガバナー 矢坂 誠徳
ガバナーノミニー・デジグネート挨拶
ガバナーノミニー・デジグネート 田中 正喜
参加クラブ代表挨拶 姫路東ロータリークラブ会長 橋本 雅彦
次年度ホストクラブ発表 ガバナー 矢坂 誠徳
次年度ホストクラブ挨拶 姫路ロータリークラブ会長 津田 隆雄
国際ロータリー会長代理所感 国際ロータリー会長代理 杉岡 芳樹
記念品贈呈 ガバナー 矢坂 誠徳
謝 辞 ガバナー 矢坂 誠徳
閉会点鐘 ガバナー 矢坂 誠徳
16:30 閉 会

会員家族懇親会

会場：南館1階 大輪田の間

司会 中島 典子

16:45 開 宴
国際ロータリー会長代理ご夫妻ご入場
挨拶 ガバナー 矢坂 誠徳
挨拶 国際ロータリー会長代理 杉岡 芳樹
乾 杯 ロータリー財団管理委員／元国際ロータリー理事 三木 明
アトラクション Miki Hirose & SJF Reunion Band
手に手つないで ソングリーダー 飯田美奈子
閉宴挨拶 代表幹事 山口 幸
国際ロータリー会長代理ご夫妻ご退場
18:45 閉 宴

◆ガバナー挨拶および報告



2024-25 年度
ガバナー

矢坂 誠徳
(神戸西)

皆さんこんにちは。本日、皆様方お待ちかねの地区大会開催の運びとなりました。私どもにとりましては年明けからホストクラブ幹事団と事務局が共に作り上げてきた地区大会ですが、決して我々だけでは成し遂げられません。皆様方のご参加をいただいて初めてこの2680地区の地区大会が開催されるということでございます。

本日この時間は「会長・幹事会」ということでお集まりを頂いております。この後、地区指導者育成セミナーで杉岡国際ロータリー会長代理にご講話いただき、ロータリーファミリーの集いで矢野パストガバナーにご講話いただきます。どうぞ皆様、お時間の許す限りお付き合いを賜りたいと思います。

地区の現況報告について簡単にご説明させていただきます。

まず本年度の地区行動指針で皆様方をお願いいたしました「ALL 2680 ROTARIANS」2680地区の皆様のお力を持って“Heartwarming Rotary”心温まる感動的なロータリー活動を目指しております。

次に会員数ですが、いつも年度末で退会をなさる方があり4月1日の集計で少し減っておりますが、2025年1月末現在2,476名、プラス19名です。クラブ数は68クラブ+宝塚ユニバースロータリー衛星クラブ、男女の比率は男性94%に対して女性は6%、ローターアクトクラブの会員数は52名から現在54名でプラス2名です。ローターアクトクラブの数は9クラブ、変わりはありません。男女の比率は、男性58%女性42%から61%と39%となり女性の数は1名減っております。

行動計画ですが、高瀬行動計画委員長のもと「出前セミナー」が実施されました。国際ロータ

リーの行動計画、並びに当地区の行動計画を皆様方にご認識いただきますようにセミナーを重ねてまいりました。月信でも表紙裏に毎月行動計画について記載しておりますので、ぜひお読みいただきまして行動計画の推進にご支援ご協力、そして取り組んでいただきたいと思います。

次に“3 year rolling goals”3ヶ年計画について、ロータリーは単年度制から複数年度制に移行するということですが少し誤解される方がありまして、会長も3年間しなければいけないのか、役員も3年間の任期なのか等のお尋ねがございます。そうではなく、行動計画についての目標をガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニと長期的な形で推進していこう、これを数値目標で上げてください、ということです。

My ROTARYも整備ができておりますので、取り組んでいただきたいと思います。ご不明な点がございましたら、代表幹事が専門的にご説明を致しますのでお尋ねください。

国際ロータリーの行動計画と地区の行動計画はほぼ同じで、**より大きなインパクトをもたらす、参加者の基盤を広げる、参加者の積極的なかわりを促す、適応力を高める**です。では、私たちは何を達成しようとしているのでしょうか。継続性、そしてシンプルさと整合性、地域適応力。この中でも地域適応力というのは、地域のニーズをよく読み取り地区補助金事業を利用するなどして行動、活動、奉仕をしていただくことだと思います。これもまた継続性を重視するとともにシンプルさと整合性を整えていただき、地域のニーズに相反するようなことがなく、ニーズをよく取り入れ奉仕活動をしていただきたいと思います。ありがとうございました。

◆2023-24年度 地区決算報告

●決算報告

直前会計長

矢野 義之

(三田)

資料に基づき、2023-24年度の決算報告がなされた。



●監査報告

直前監査委員長

飯田 健一

(神戸南)

監査の結果、本決算報告に疑義がないことの報告がなされた。



●決算承認

矢坂誠徳ガバナーより決算に対する承認が諮られ、
会場内賛成多数で2025年3月1日(土)付けにて、
2023-24年度決算が承認された。



会計長

笹倉 宣也

(神戸西)



〔開会挨拶〕



2024-25年度
学友委員長

永松 潔和
(神戸)

この会は1996年松岡通夫パストガバナー年度の時に、地区大会での青少年のプログラムがないことから、ロータリーの青少年プログラムに参加または修了した方、それに関わったロータリアン、更に青少年プログラムに興味のあるロータリアンで「青少年の集い」を始めたのが最初で、名称は「新世代の集い」そして「ロータリーファミリーの集い」と変わっています。コロナで一時中止を余儀なくされましたが28年続いております。

ロータリーの青少年プログラムに参加された方、及びその活動に興味をもっていただいたロータリアンにとって、他のプログラム参加者同士の交流がないため、この機会にお互いの活動を知ってもらいロータリーの青少年プログラムの活性に活かしていければとの主旨で、毎年趣向をこらしたプログラムで開催してきました。今年は矢坂誠徳ガバナーの楽しい会にしたいとの思いをうけ、少し趣向を変え学友の意見を取り入れたプログラムにしました。

ロータリーの目的の第一項目に「知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること」とあります。まさしくこの会がそうであり、各団体参加者がお互いに知り合い、それによってロータリーの奉仕の精神に触れてもらえるいい機会だと思っています。そのきっかけとしてこの会でこれらの団体が相互に話をし、各団体のプログラムにも積極的に参加するクロスプロモーションを推奨し、お互いの理解を深めインターアクトはローターアクトに、ローターアクトはRYLAに、青

少年交換学友、米山学友、財団学友はローターアクト、RYLAに参加してロータリー精神を身に付けていただき、できれば最終的にはロータリアンとなり後進の育成に関わってほしいと思っています。

この度、米山学友を中心に新しいロータリークラブができました。これをきっかけにロータリーファミリーを中心としたクラブが出来てほしいと思います。そのためにもこの会でロータリアンも含めお互いの理解を深め、活動を活発化し、2680地区を活性化していきましょう。来年度もロータリーファミリーの集いは開催されますので、学友、ロータリアン一緒になって盛り上げていきましょう。



講話「ロータリーの変化と未来」



2024-25年度
地区ラーニングファシリテーター
矢野 宗司
(加古川中央)

本日は、ロータリーの変化と未来をテーマにお話をさせていただきます。

ステファニー・アーチック国際ロータリー会長が昨年の国際協議会で特に訴えたのが継続と変化のバランスを取ることの必要性でした。そして、もし自分たちの地区やクラブが何十年も同じ方法で物事を行ってきたのであれば、それを見直す時が来っていると強調されました。実際、世界では従来型のクラブが少しずつ減少し、新たなタイプのクラブが増加する傾向にあります。

では、どのようなタイプのクラブが生まれているのか、紹介しましょう。

まず、当地区の新しいタイプのクラブとして、オンラインで例会をするEクラブ (HYOGO REC)、食事をしないクラブ (西宮イブニング・神戸モーニング)、8名以上で成立する若い会員を中心とした衛星クラブ (宝塚ユニバースロータリー衛星クラブ) があります。さらに米山学友を中心としたクラブ、他のクラブの例会や奉仕活動に自由に参加できるパスポートクラブ、同じ職場の会員で構成する法人クラブ、特定の活動分野に特化したクラブ、フェイスtoフェイスとオンラインを併用するハイブリッドクラブ等、新たなタイプのクラブが次々に生まれています。

新しいロータリーモデルの共通項は

- 通常の会費には食事代が含まれず、そのため会費が安い
⇒ 金銭的負担の軽減

- オンラインを積極的に活用
⇒ 時代に合った例会
- 平均年齢が低く、女性会員比率が高い
⇒ 若者や女性会員に配慮した仕組み
- 親睦 (交流) と奉仕を主目的
⇒ ステータスは求めている

であり、これによってロータリーの垣根を低くしているのが特徴です。

例えば、2021年に創設されたエコ・ミラノロータリークラブでは、若者約1,000人を対象にアンケート調査を実施。対象者には、ローターアクター、インターアクター、大学生が含まれていましたが、約1,000人のうち、自分は従来型クラブに向いていると答えたのはわずか4人、また、環境をテーマにしたクラブやスマートクラブ、つまり対面 (フィジカル) とデジタルを組み合わせた“フィジカル”にも高い関心があることがわかりました。実際、エコ・ミラノロータリークラブでは環境問題を中心に、月1~2回の対面例会、残りはオンライン例会、会員の約半数はミラノ圏内、残りはイタリアの他の地域、また、ポーランドやスイスに住む会員もいます。

このように既存の概念にとらわれず、新たな発想を積極的に取り入れることで、新しい価値観を生み出しています。こういったタイプのクラブが増えていくことによって、ロータリーの未来は確実に変わっていきます。

講話「元気なクラブづくりに向けて」



国際ロータリー会長代理

杉岡 芳樹

(2780 地区 相模原)

■会員現況

ロータリーの世界的な会員数は約125万人。
会員は45,000以上のクラブに所属し、世界中の
地域社会に好ましい変化をもたらしています。

■ロータリークラブの会員の主な入会理由

1) 友情、2) 地域への奉仕、3) 職業的なつながりとなっています。
会員が何を大切にしているのかを知ることで、
友情を育む時間を設け、会員を温かく迎え入れる
クラブ文化を築くことが重要。

■ローターアクトクラブ

同じ考え方を持つ人たちの楽しくインクルーシブなネットワークを通じて奉仕、専門知識、リーダーシップのスキルを身につけたいと考えている若い世代を対象。

■ロータリークラブを退会する理由

1. クラブの環境と文化が合わないこと
 2. 期待と違っていただけ
 3. 時間と金銭的な義務
 4. 個人的な事情
- 主な理由として挙げられています。

■会員の満足度

ロータリアンの89%以上、ローターアクトの85%が会員であることに満足をしています。

■会員満足度を高める最も重要な要素は、クラブでの体験

1. 例会での楽しみ
2. 会員は信頼感を自覚できるクラブリーダーへの信頼を求めています。
3. 会員がロータリーに在籍することで自分のスキルを伸ばし、個人的な成長する機会があると感じられることが重要
4. さらに会員同士のつながりが重要
5. 有意義な奉仕活動を通して世界と地域社会に変化をもたらしたいと会員が考えている。

■クラブでの体験を形作る5項目

1. 例会を充実させるために、時間を効果的に管理し、魅力的な講演者を招き、会員が学び交流できる機会を増やすこと。また、新しいグループと協力することで、クラブの魅力を高め、会員の多様性が促され、奉仕活動の幅が広がります。
2. ロータリーは全ての人に尊厳と尊重を持って接し、あらゆる人の意見を尊重し、親睦・奉仕・リーダーシップの公平な機会を設けることに力を注いでいます。
3. 会員のニーズは何か、クラブにどのようにかわりたいかを理解すること。
4. クラブにおける体験としてつながりが重要。会員がつながりを築く時間を優先することは私たちにとってクラブ内での信頼関係の構築を容易にし、活動を通して帰属意識の増大をもたらします。

5. クラブ体験の最後の側面は有意義な奉仕活動を通して世界と地域社会に変化をもたらしたいと会員が考えているということです。

■持続可能な成長とは

第一の要素は、新クラブの結成と育成。
第二の要素は、思いやりの文化。
第三の要素は、新会員の歓迎です。参加者の基盤を広げるために、より多様な会員を歓迎する計画を立てることが必要です。

■新クラブをつくる

ステファニー A. アーチック国際ロータリー会長は、新クラブ結成を推奨しております。
現在推奨されている新クラブの形態は、衛星クラブ、パスポートクラブ、活動分野に基づくクラブ、法人クラブ等が挙げられます。より柔軟な新しい種類のクラブを結成することで、より多くの人の参加を促すことができます。日本では女性会員の割合が約8%にとどまっています。ある地区では女性会員の増加を目指し、女性が参加しやすい例会時間の設定や子育て世代が活躍できるクラブ活動を導入した結果、女性会員が前年比で15%増加したということです。

■新クラブの結成

ここでクラブの結成に関しての私の体験について。私はこの10年間で3つの新クラブの結成をいたしました。

相模原橋本ロータリークラブ

2014年5月にRI加盟承認がされました。設立については地域のキーマンである会員の熱意で、積極的な介入がされました。特定なエリアに限定をして、地域社会に貢献しようという多様な会員を集めることができました。

相模原ニューシティロータリークラブ

若い経営者層にとっては、毎週の例会には出にくい、昼の例会だと出席が厳しいというメンバーが多かった。しかし、2016年規定審議会でクラブ例会と出席の柔軟性を認められ、例会については、週1回から最低1か月に2回の開催

ができるようになりました。そこから若いメンバー勧誘への弾みがつきました。創立は38名、現在では50名を擁しています。

相模原おださがロータリークラブ

2019年、自分がガバナーに就任し、是非ガバナー年度に新クラブを作ろうと思いました。しかし新型コロナウイルス感染症の影響で会合を開くことができなくなり、勧誘活動が思うようにいかなくなってしまいました。やっとコロナも収まり2022年9月にRIの加盟認証がされました。主に若い経営者層を中心に構成をされています。従って例会は月2回夜間の例会となっています。会員数は30名からスタートして現在33名となっています

この10年間で相模原市内に5つの新クラブができています。日本の多くの地区が会員減少をしている中で2780地区ではこの10年間で20名近くの会員純増となっています。

地区内のクラブが活発に活動していない場合または会員数が減っている場合、地域社会にもっと合った新クラブを結成するときが来ているのかもしれません。伝統あるロータリークラブが衰退していると言われます。その一因は会員の高齢化と新しい世代の入会不足にあります。新しいクラブモデルを導入し多様な人々が参加をしやすい環境を整えることが必要です。またロータリーの公共イメージを向上させることも重要です。

■PEOPLE of ACTION

ロータリアンである私たちは、奉仕へのコミットメントを持ち1人では達成できない大きなことに貢献することを目指します。元気なクラブづくりのためには全ての会員が取り残されることなく、役割を担い、皆が感動を味わい情熱を呼び起こし、やる気を引き出し、行動する価値を見出して行動することが大事です。

Emotion→Passion→Motivation→Action。
これを会員一人一人に伝えることがリーダーの役割だと思っています。

チーム矢坂年度の一体感を醸成し、クラブと地区の活性化を達成いたしましょう。

講話「Heartwarming Rotary の意味するところ」



2024-25 年度
ガバナー

矢坂 誠徳
(神戸西)

ガバナー月信第1号に掲載し、地区チーム研修セミナーや地区研修・協議会、PETSの時にも話しました通り、地区の行動指針は『ALL2680 ROTARIANS'』全てのロータリアンが心をつなげて「Heartwarming Rotary 心から心へのメッセージ 手に手つないで ロータリーのマジックを実現しよう!」として進めてまいりまして、本日の地区大会を迎えました。

アーチック国際ロータリー会長のテーマは“ロータリーのマジック”です。地区大会は様々な形の出会いがある中で特に重要な機会です。地区大会の目的はロータリー章典第20.010項にも記されている通り、地区内の会員や地域社会のリーダーが一堂に会しロータリーへの参加意欲を高め、お互いの協力関係を強化しロータリーが世界にもたらしているインパクトを紹介することです。さらに国際ロータリーの現状と今後の行動計画を把握し、地区と国際ロータリーの報告を通じて自らの活動の方向性を確認することも大切な目的の一つです。地区指導者育成セミナーの目的は、クラブレベルを超えてロータリーで奉仕するよう意欲を高めること。指導力と意欲を起こさせる技能、国際奉仕のプロジェク、地区の会合、選択プログラム、指導力を発揮する機会です。

今年度のテーマ「Heartwarming」は、心温まる、ほっこりする、感動的な、といった意味を持つ形容詞で、つまり「感動的で心を温まるような感情を引き起こす何か」を示す言葉です。映画や物語など

人々の心を温かく喜びや慈悲の感情を喚起させるような、心がワクワクする、温かくなる、そういうふれあいを目指したいとこのテーマにいたしました。では、月信のタイトルの中からいくつか説明いたします。

■誰がために鐘は鳴る

私が神戸西RCで幹事を務めていた時、点鐘のロータリーマークが折れていて接着剤とテープで応急処置していたのですが、当時の会長が毎回豪快に鳴らすのである日ついにマークが飛んでしまいました。会長曰く「ナポレオンの軍が戦争に行く時に皆元気で帰ってきてもらいたいと大きく鐘を打って鼓舞をしたと聞いたので、クラブのメンバーが病氣や怪我をせず安泰でいられるよう願ってるんだ」とのこと。鐘が割れそうな打ち方には実は会員への深い愛が込められていたのです。皆様も点鐘の際は誰のために鳴らすのか、どういう気持ちで打つのか、心に銘じて点鐘をしていただけたら何よりもありがたいと思います。

■蛇蛭蝸翼(だふちょうよく)

今年の干支で、私が一番気に入っている言葉です。「蛇蛭」は蛇の腹にある鱗の事で「蝸翼」は蟬の羽の事です。どちらも片方だけでは力を発揮できず一体になってこそ意味がある。「蛇蛭蝸翼」とは互いに関係し合い支え合うこと。共に助けあってこそ生きる力になるのです。ロータリーも研修ト

レーニングからラーニングに変わりました。これは一方通行に教えるのではなく独自で研修をし、自分で学んでいく姿勢を示しながら進んでいく。頼るだけでも頼られるだけでもなく支え合い学び合うことで築かれる信頼こそ、ロータリアンにとって最も大切な価値ではないでしょうか。

■百花春至って誰が為にか開く

春の花は百花この時期まだ満開ではないですが、春になると花開いて我々の目を楽しませてくれます。ですがこの花は一体何のために咲いているのでしょうか。暖かな季節が来て自然に蕾から花開き、幾日経つと黙って散っていきます。そこには皆さんを楽しませようとか綺麗な花だからといった傲り高ぶりの気持ちは一切なくただ黙って咲き黙って散る。これをロータリーに考えてみると奉仕とは人の為に尽くすことで、尽くそうと意識をせず自然に奉仕をする心が芽生えてきて奉仕をするのです。究極はさらりと行動できるというところにたどり着くのではないかと思います。奉仕という理論は超我の奉仕を超え、無我の奉仕、我をも無くしてしまうほど集中して奉仕活動に取り組めたら最高だと考えています。

ロータリーは非常に奥が深い。そしてやはり会員増強に力を入れなければいけない。次の元気な世代に託し会員を大切に増やしていかなければいけない。しかし周りを見渡した時にどうですか、クラブもあちらこちらにあり他団体もメンバーを募集している中で、ロータリーに相応しい人は周りにいないんじゃないかと思う事もあります。

私がロータリーを好きになってから、1日に1分でも10分でも1時間でもロータリーのことを考える時間を持つことが大事だと、朝から晩までロータリーのことを考えてたらきっと素晴らしいロータリアンになれるというのが分かりました。ロータリーの精神を日常生活に活かすことが真のロータリアンだと思います。ロータリーで得た経験や価値観はクラブの中だけではなく日常生活、仕事、家庭、友人関係、地域社会に活かしてこそ意味があるので

す。クラブの扉を出た瞬間にロータリアンでなくなるようでは本末転倒です。そうした実践がなければロータリーの魅力も伝わらず会員増強にも繋がりません。そういった意義ある思いを持っていただく事でますますロータリーは輝いてくるわけです。そして増強を考え入会を勧めていただきたいと思います。

そして、あなたのロータリーは輝いてますか。一人ひとりがロータリーに輝きを当て、もし自分で輝く力がなくとも輝く人のそばにいればその輝きをもらい輝いてきます。あの人は所作、思考、行動がどこか違う、どこで学ばれたんだろう、さすがロータリアンだ。という風に皆様がお手本になっていく事でロータリーの公共イメージの向上にも繋がります。

『ロータリアンとして最高の人間を目指し最高の奉仕を行い最高の愛情を持って日々を生きる。』その思いを持ち続けることこそが周囲の人々に希望を与えロータリーの公共イメージを高める唯一無二の宝であると確信しています。

「ロータリーも人生も誰か任せじゃなく自分が成し遂げるという気概が大事。」

クラブの活動や人との出会いを大切にすることは、家族・会社・友人・自分自身を愛することに繋がる。奉仕活動やクラブのイメージ向上も「誰かがやってくれる」ではなく「自分がやるんだ」という気持ちで取り組むことが大切です。ロータリーの精神は自分自身の責任と情熱で築いていくものなのだと思います。

この素晴らしい気持ちを胸に、大切な時間をロータリーのために地域や家族のために、そして自分自身のために輝いて暮らしていただければこれほどありがたいことはありません。

皆様方の思いによって人生は大きく左右されます。どれほど幸せが目の前にあっても掴もうとする手を差し伸べなければ手に入りません。手と手を取り合わなければ成し遂げられないことが世の中にはたくさんあります。このことを真摯に受け止めていただき、より良いロータリーライフを歩まれますことを心より祈念申し上げます。

〔所 感〕



2024-25 年度
ガバナーエレクト

城 守
(姫路)

ただいま紹介いただきました本年度ガバナーエレクトを務めております、姫路ロータリークラブの城守でございます。本日は矢坂誠徳ガバナーと同期の皆さま、遠方から本地区大会にお越しいただきまして誠にありがとうございます。そして、本地区のクラブリーダーであるクラブ会長・幹事、ガバナー補佐、パストガバナーの皆さまのご出席に感謝申し上げます。

今は隣のロータリーファミリーの集いの会場に移動されていらっしゃると思いますが、杉岡芳樹国際ロータリー会長代理の「元気なクラブづくりに向けて」のご講話は本当に素晴らしかったです。新クラブを結成しない限り、ロータリークラブ、特に地区は存続できないという示唆を強烈に示していただきました。

杉岡国際ロータリー会長代理は地元の相模原市内で、この10年間で3つの新クラブ結成に深くかわかり、この3クラブで創立会員の合計が108名、現在は160名まで増強されています。これは例会と出席の柔軟性を考慮した新クラブに地域社会の若い経営者層を勧誘された結果です。さらに相模原市内には2つの新クラブが結成され、減っていく会員数を十分補ったということです。非常に羨ましいお話で、私の年度には会員増強と新クラブの結成をしなければならないというプレッシャーを与えていただきました。

そして、矢坂ガバナーの「Heartwarming Rotaryの意味するところ」と題してのご講話、矢坂ガバナーがこれほど長時間にわたってご自身

の考えを率直にお話しされるというのを私は初めて拝聴しました。今年度ガバナーとして取り組んでこられた「Heartwarming Rotary 心から心へのメッセージ 手に手つないでロータリーのマジックを実現しよう!」の意味するところを「誰が為に鐘は鳴る」、「話尽山雲海月情（かたりつくすさんうんかいげつのじょう）」、「蛇蛭蝟翼（だふちょうよく）」、「百花春至為誰開（ひゃっかはるいたったがためにかひらく）」などの禅語を引用して、ロータリーに対しての熱い思いを解り易く語りかけていただきました。

私はこの地区指導者育成セミナーこそが、地区大会で一番重要なプログラムだと思っております。ご出席いただいたクラブにおきましては、本日のご講話を活かして元気なクラブづくりに邁進されることと存じます。

最後に、ご出席いただいた皆さまと、お二人の素晴らしいご講話に感謝を申し上げます。ありがとうございました。



〔挨拶〕



2024-25 年度
地区大会実行委員長

武井 宏之

(神戸西)

2024-25年度 国際ロータリー第2680地区地区大会にご参加いただき、誠にありがとうございました。

とりわけ、国際ロータリー会長代理として杉岡芳樹様、令夫人薫様をお迎えできた事、兵庫県知事 齋藤元彦様、ロータリー財団管理委員／元国際ロータリー理事三木明様、令夫人千春様をはじめ、地区内外から多くの皆様にご来賓としてお越しいただき、また多くのロータリーファミリーの皆様、そして平素より共に活動、ご協力いただいております、親愛なる地区内のロータリアンの皆様をお迎えできた事を心より嬉しく思っております。

さて、本年度当地区矢坂誠徳ガバナーの行動指針は「Heartwarming Rotary」です。そ

の方針に則り、私たちホストクラブは、社会が、人々の心が、気持ち、温くなる、ほのぼのとして、幸福感に満たされる地区大会を心がけ、一丸となって準備・運営してまいりました。

記念講演では外交ジャーナリスト・作家の手嶋龍一氏に「トランプ再登場の国際政局を読み解く」を主題としたご講演をいただきました。

ご参加の皆さまが興味を持ってお楽しみいただき、本大会がロータリアンの良き研鑽と親睦の場となったのであれば幸いと考えております。

最後に、本大会を実施するにあたり、ご協力賜りました全ての皆さまに心よりの感謝を申し上げます。



〔挨 拶〕



2024-25 年度
ガバナー

矢坂 誠徳
(神戸西)

皆さんおはようございます。8時からこの会場に来ておりましたので、外の具合がよくわかりませんが、今日は少し空模様が悪いようです。そんな中を多数のご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

神戸は中華街と言わずに南京町と言うのですが、先ほどの南京町龍獅団の皆様方の獅子舞、そこに私と同年の包さんの息子さんが団長で包さんも来ていただきました。

一昨日から、国際ロータリー会長代理として、相模原ロータリークラブのバスターガバナーの杉岡芳樹様、並びに薫令夫人にお越し頂いております。昨日も1日大変お世話になりましたが、本日もまたよろしく願いいたします。

そして齋藤元彦兵庫県知事には大変お忙しい中お越しいただきまして本当に光栄でございます。ありがとうございます。お爺様は大澤様と言う方ですが、非常に立派な方で昔から私もよくお付き合いをいただきました。そんなご縁で今日はお忙しい中をご臨席いただきまして本当にありがとうございます。

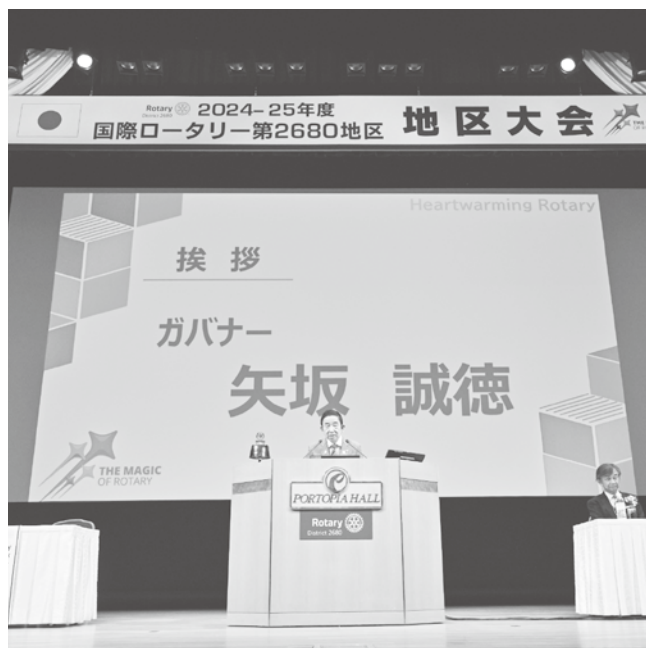
そして三木明ロータリー財団管理委員、そして奥様の千春様にも大変お世話になっております。

今日ご来賓の皆様は後ほどご紹介させていただきますが、地区大会は何と言いましても「会員の皆様の大会」でございます。

今日の地区大会本会議の主役は、この2680

地区のロータリアンの全ての方が主役ということでございますので、1日存分にこの地区大会を味わっていただきまして、皆様方の何かの糧としていただきましたら幸いです。多数ご参加いただきましたことに感謝申し上げます。残りの私の期間中も、そして皆様方の各クラブの会長年度もあと残り少なくなりましたが、ロータリーはずっと続きますので、重ねてよろしくお願いをいたしたいと思えます。

本日はどうもありがとうございました。



〔挨拶〕



2024-25 年度
ホストクラブ会長
福元 隆久
(神戸西)

皆さんおはようございます。

地区大会開催にあたりまして、ホストクラブを代表して一言ご挨拶申し上げます。本日の地区大会におきましては、国際ロータリー会長代理杉岡芳樹様、兵庫県知事 齋藤元彦様をはじめとする多くのご来賓の皆様をお迎えできましたこと、誠にありがたく心より感謝申し上げます。また地区内外より多くのロータリアンの皆様にお越しいただき、心より歓迎申し上げます。

さて、本年度の国際ロータリー第2680地区矢坂誠徳ガバナーの行動指針は先ほど実行委員長からもございました通り、Heartwarming Rotary「心が、気持ちが、温くなる、ほのぼのとして心温まり、幸福感に満たされるロータリークラブを目指しましょう」とのことです。本大会が矢坂誠徳ガバナーの行動指針の通り、お互い批判することなく思いやる気持ちを持ち、友情を深め合うことができるような1日となることを祈念いたしております。

本日は記念講演に、外交ジャーナリスト・作家の手嶋龍一氏をお迎えしております。アメリカ合衆国ではドナルド・トランプ氏が大統領に就任し、これまでの施策の多くを転換していることが話題になっております。これにより日本が、世界が、どのような影響を受けるのかなど興味深いお話をお聞かせいただけるのではないかと、とりわけロータリーが推し進めております、DEIの考え方について今後我々ロータリアンがどのように向き合えば良いのかを考えるきっかけになればと期待しております。

地区大会は当地区では兵庫県内の68クラブ、北は香住、南は南淡路など非常に広いエリアからロータリアンが一堂に会することができる1年に1回の貴重な機会です。

ところで、昨年度の安行英文直前ガバナー、今年度の矢坂誠徳ガバナーと2年続いて、職業分類が仏教、僧侶の方がガバナーとなられておりまして、一部では「抹香臭い」などと揶揄されることがございます。もちろん、これは愛あるいじりと受け取っておりますが、本大会は宗教的な色合いは一切ございませんので、この点心配いただく必要はございません。

それでは、ホストクラブといたしまして、本大会が皆様にとって意義あるものとなりますように尽力してまいりますので、本日はどうぞ最後までお楽しみいただきたいと存じます。



〔兵庫県知事祝辞〕



兵庫県知事

齋藤 元彦

国際ロータリー第2680地区の地区大会開催を心からお慶び申し上げます。開催にご尽力いただきました矢坂誠徳ガバナーはじめ今年度のホストである神戸西ロータリークラブの皆様にご心から敬意と感謝を表します。

また県内13グループ68クラブのロータリーの皆様には、日頃からより良い社会の実現に向けて、大変心温まる活動をいただいております。重ねて御礼申し上げます。

阪神・淡路大震災から30年という節目を迎えました。1月17日には天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、追悼式典を行わせていただきました。改めて犠牲になられた方々に心から哀悼の誠を捧げるとともに、復旧・復興にこれまでご尽力いただいた皆様に心から感謝を申し上げます。

震災の経験は30年で風化すると言われております。体験教育や防災ツーリズムなどを通じて、若い世代の方々に震災を調べていただいたり、勉強していただいたりして、阪神・淡路大震災の経験・教訓を次世代につないでいくことが大事だと考えています。

災害前よりもより良い社会を作っていくという「創造的復興」というコンセプトは、阪神淡路大震災から生まれました。これは、東日本大震災や熊本地震、能登半島地震などの後年度の災害でも復興のコンセプトとなっています。「創造的復興」が、実は阪神淡路大震災、兵庫・神戸から生まれたことを、ぜひ多くの皆様に知っていただきたいと

思っております。

災害はいつ起こるかわからないと言われております。県では、防災対策・減災対策をしっかりとやってまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

少子化の時代になっております。だからこそ若い世代の方、子育てされている世代の方を、しっかり応援していくということが大事です。県立大学の授業料無償化をはじめ、高校生の留学の応援や、県立高校のトイレ・クーラーなどをしっかりと整備していく、そういった子どもファースト・子どもの目線に立った施策を、これからもしっかりとやっていきたいと思っています。

昨年11月の知事選挙で多くの県民の皆様からご付託をいただきました。令和7年度の予算もしっかりと仕上げ、これからも県民の皆さんのための県政をしっかりと前に進めてまいります。

4月には万博が開催され、神戸空港の国際化も一歩進みます。兵庫・神戸がこれから大きく羽ばたくところになります。こうした時代の変化を機敏に捉え、誰もが将来に不安を感じることがなく、希望を持って暮らせる社会を作っていきたいと思っております。

ロータリーの皆様にはこれからもどうかお力添え、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

本日ご出席の皆様、全ての皆様のこれからのますますのご発展、ご健勝を心からご祈念申し上げます。私からのご挨拶とさせていただきます。本日はおめでとうございます。

〔国際ロータリー会長代理挨拶並びに国際ロータリー現況報告〕



国際ロータリー会長代理

杉岡 芳樹

(2780 地区 相模原)

【国際ロータリー会長代理 本会議挨拶】

本日こうして国際ロータリー第2680地区 地区大会が盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。まず矢坂誠徳ガバナー、大会実行委員会の皆様、そしてこの大会の準備に関わられた全ての皆様に感謝を申し上げます。またこの素晴らしい場に国際ロータリー会長代理としてお招きをいただき大変光栄に存じます。

本年度この2680地区ではHeartwarming Rotaryをテーマに掲げております。心が、気持ちが暖くなるロータリー、これはロータリーが持つもう1つの大きな力、人と人とのつながりを深め互いを思いやることそのものではないでしょうか。昨日のロータリーファミリーの集いでは、ロータリーの未来を担う若い世代との交流がありました。また地区指導者育成セミナーでは、ロータリーを支えるリーダーの皆様が学びを深められました。こうした活動こそがロータリーのマジックを生み出し、ロータリアンの心を温める力になるのだと感じております。

【国際ロータリーの現況報告と国際ロータリーの方向性的変化】

国際ロータリー会長・ステファニー・アーチック氏

- 米国ペンシルバニア州 マクマーリーロータリークラブ所属
- 1991年にロータリーに入会し、国際ロータリー理事の他ロータリー戦略計画委員会委員長等を歴任。

国際ロータリー会長テーマは、ロータリーのマジックイニシアチブとして特に3項目を強調。

(1) ロータリー平和活動の推進

(2) ポリオ根絶は依然として最優先事項

(3) 継続と変化のバランス

ロータリー平和活動の推進

- (1) ロータリー平和センターは世界に7つあり、トルコのイスタンブールにあるバーチェシェヒル大学に、新しいロータリー平和センターが設立。
- (2) 2月20日から22日の3日間トルコのイスタンブールで、「分断された世界を癒す」のテーマで、国際ロータリー会長主催平和会議が開催。

ロータリーの会員現況

- (1) 2024年7月1日のロータリークラブの会員数は113万人強。ローターアクトには約9,000クラブあり会員数は11万6,000人。女性会員比率は、ローターアクトが会員の46%、日本ではわずか8%。ロータリアンは70歳以上が19%、60から69歳が17%、50から59歳が19%。40歳未満はわずか8%。
- (2) アジアの会員数は全世界の36%、過去10年間で26%増加。
- (3) 2680地区では、クラブ数は68、2,468名で2024年7月1日から11名増。

国際ロータリーの目指している姿、変化と認識の対応

2015年10月の国際ロータリー理事会の決定では、「ロータリーは時代に追いついていかなければならない」「時代に適応しなければならぬ」「そして将来への備えができていなければならない」という3つの項目を同意。

ロータリーの基本理念

世界中のロータリアンが大切にしてきたもの、

ロータリーの基本理念。4つのテスト、ロータリーの目的、奉仕です。特に中核的価値観はロータリーの真髄。

ロータリーのビジョン声明

ビジョンを実現するための行動計画。

4つの戦略的優先事項

- 1) より大きなインパクトをもたらす
- 2) 参加者の基盤を広げる
- 3) 参加者の積極的な関わりを促す
- 4) 適応力を高める

行動計画 クラブにおける優先事項

- 1) 優先事項1
より大きなインパクトをもたらす
 - ①『奉仕活動の重要性を再確認』
 - ②奉仕活動やプログラムを『企画・実行・運営』
 - ③『地区補助金・グローバル補助金プログラムの活用』
- 2) 優先事項2
参加者の基盤を広げる
 - ①『会員全員でクラブの評価』を行う
 - ②『地域社会の新たな組織と協力体制の構築』
 - ③『クラブの魅力』を外に向け発信する
 - ④新しいタイプのクラブ作り
- 3) 優先事項3
参加者の積極的な関わりを促す
 - ①ロータリー活動を通じた、情報交換の促進
 - ②『アイデア交換』を行うことは非常に重要
 - ③参加者が常に活動に参加する事の『価値を共有』
- 4) 優先事項4
適応力を高める
 - ①『常に新しい奉仕事業を創設』
 - ②『革新的なクラブ文化を創設』
 - ③『活動の継続性を維持』

3 Year Rolling Goals

- (1) 3年間の目標を設定し、1年ごとに設定をした目標が計画通りに進んでいるかどうかを検証する。そして目標を見直し計画を実施。
- (2) 3つの目標として、1. 継続性 2. シンプル

さと整合性 3. 地域適合。

ロータリーにおけるDEI

- (1) 多様性・公平さ・インクルージョンのロータリーのコミットメント強化を打ち出す。
- (2) DEIの行動規範
 - 1) 他者を尊重する言葉を使う
 - 2) サポートを示す
 - 3) 温かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する
 - 4) 多様性を重んじる

国際ロータリーの行動計画と、DEIのもつ重要性とその目的

- 1) 適応力を高める
- 2) 参加者の基盤を広げる
- 3) 参加者の積極的な関わりを促す
ビジョン実現のためにはDEIを通じて、行動計画及び戦略的優先事項を実践することが重要。DEIの理解を深めインクルーシブな文化を醸成し、帰属意識の増大により強固なクラブ組織へ成長させることが重要で、その結果会員増強を図りGrow Rotaryを推進できる、元気なクラブへと成長させることが可能。
- (3) 米国政府の動向と国際ロータリーにおけるDEI
国際ロータリーは明確にDEIという言葉掲げなくてもクラブの帰属意識を高め、組織の活性化につなげるのが重要だと考えています。より良いクラブ体験をつくるのが大切です。今後もロータリーはこうした価値観を基盤により多くの人々が参加しやすいクラブづくりを進めていきます。

ステファニー・アーチック会長からのメッセージ

地区大会は社会奉仕への情熱を深め、インスピレーションを与えあい、ロータリーの奉仕を次なる高みへと導く機会。ロータリーファミリー全員が帰属意識を持つことであり、地区大会はそのために行動計画を取り入れるチャンスです。この地区大会で学んだことをクラブや地区に紹介をし、今年度そして次年度への成功とつなげる手助けをしていただけることを願っております。ロータリーのマジックで世界に変化をもたらすことができると信じています。

記念講演「トランプ再登場の国際政局を読み解く ～日米同盟の今後と台湾・ウクライナ危機～」



外交ジャーナリスト・作家

手嶋 龍一 氏

NHK政治部、ワシントン支局、ボン支局長、ワシントン支局長を歴任。
ジャーナリストとして、激動の国際情勢と関係する欧米キーマン取材し、
国際社会のリーダーにはインテリジェンスが重要であることを実感。今の日本
には「選りすぐられた情報力」＝「インテリジェンス」が必要だと強く訴える。

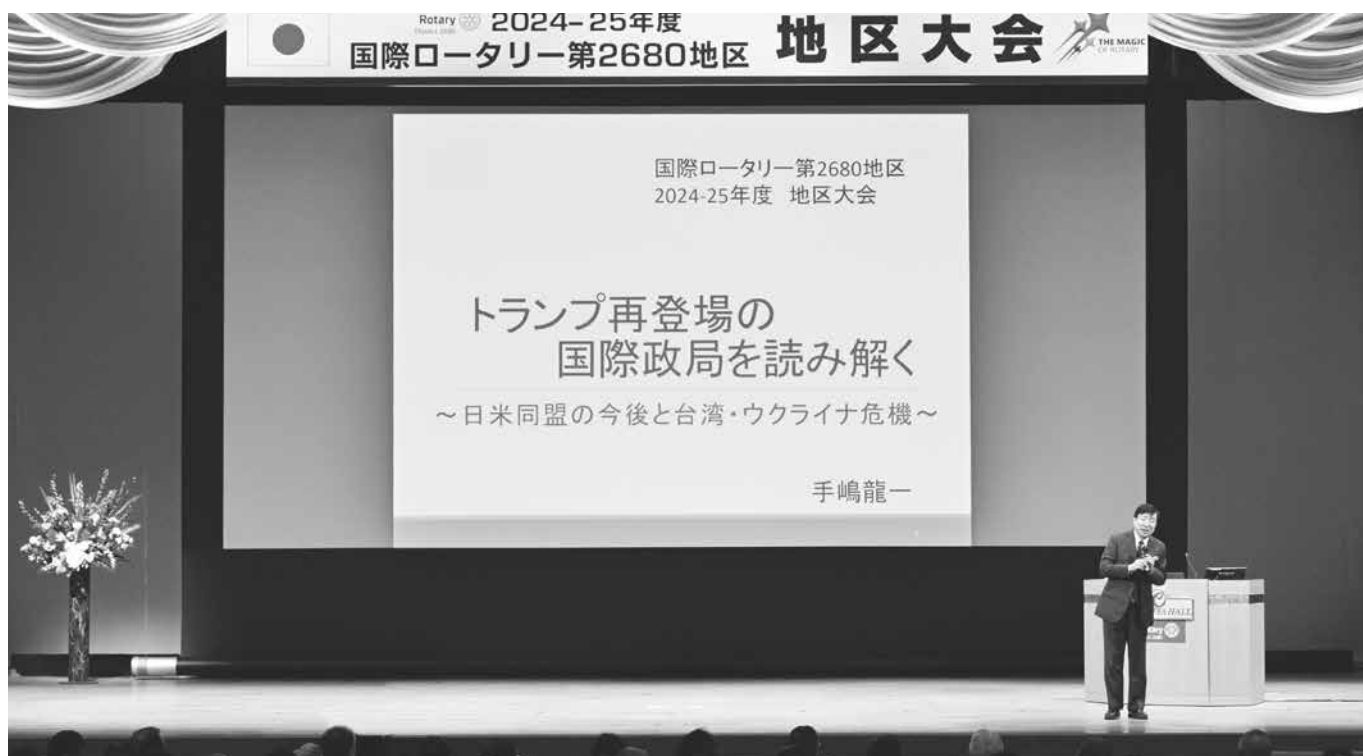
PROFILE

1949年生まれ 北海道出身

慶應義塾大学経済学部卒業後、NHKに入局 政治部に配属。

NHK政治部記者として総理官邸、外務省などを担当した後、87年からワシントン特派員と
してホワイトハウス・国防総省を担当し、東西冷戦の終焉に立ち会う。湾岸戦争では最前
線で従軍取材。ドイツ支局長を経て、ワシントン支局長を8年間にわたって務める。この
間、9.11同時多発テロ事件に遭遇し、11日間の昼夜連続の中継放送を担った。2005年に
NHKから独立し、日本で初めてのインテリジェンス小説『ウルトラ・ダラー』、姉妹篇の
『スギハラ・ダラー』を発表し、50万部のベストセラーに。

東京理科大学・上席特任教授として外交・安全保障分野で後進の指導に取り組んでい
る。



講話「ロータリー財団の役割」



ロータリー財団管理委員

三木 明

(姫路)

皆さんこんにちは。

2024-25年度の国際ロータリーの会長のステファニー・アーチックさんは、非常に孤独な人で、家族に恵まれずに非常に厳しい人生を送って来られました。「私は孤独な人生を送っている。だからこそ抗えないような魅力に満ちたクラブになることを願っている」。彼女は切にこのようなことを願っているのです。

そして、“THE MAGIC OF ROTARY”という会長テーマを掲げました。「誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけで、ポリオを根絶したり世界に平和をもたらしたりするわけではありません。それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたびに、寄付するたびに、新会員を迎え入れるたびに皆さんはマジックを生み出すのです」。すなわちマジックは皆さん方の手の中にあると彼女はおっしゃっているのです。

そしてロータリー財団管理委員長マーク・ダニエル・マローニーさんは非常に親日家で、日本にも何度もおいでになりました。2019-20年度の国際ロータリー会長でもあります。アメリカアラバマ州南部のジケーターロータリークラブの会員であります。

ロータリーの慈善部門であるロータリー財団には使命があります。それは、「ロータリー会員が人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通

じて、世界理解・親善・平和を達成するようにすること」であります。

このロータリー財団の正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」であります。15名の理事・委員で管理委員会が構成されています。15人のうち4名が元・国際ロータリーの会長である、非常に重々しい委員会であります。そして4年の任期を務めております。

ロータリー財団は皆様方からのご寄付を世界各地での奉仕活動に役立てています。1917年に設立されたこのロータリー財団は、教育の支援、持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額40億ドル以上の資金を提供してまいりました。1つ1つのご寄付により世界中の地域社会を少しずつ変えていくことができます。

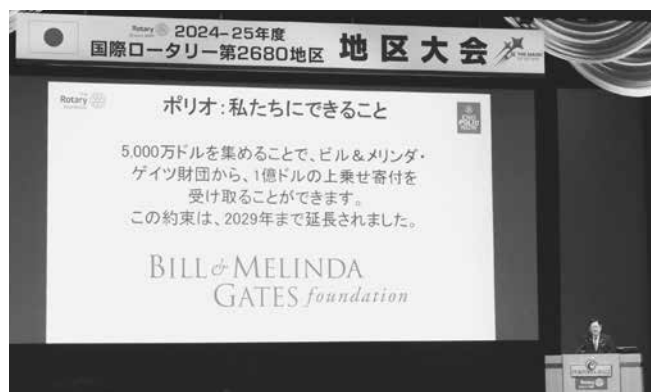
ロータリー財団の父と言われるアーチ・克蘭フは、「世界で良いことをしよう」という合言葉を作りました。そして世界中で人道的奉仕を行っています。「ロータリーは後退することもなければ歩みを止めることもない。ロータリーは前進しなければならない」。その言葉通り、ロータリー会員は前進を続けています。

私たちは、恒久基金を2025年6月30日までに20億2,500万ドル集めようという目標を立てております。補助金プログラムを永続的に支援するための啓発キャンペーンであります。現在、誓約が10億

7,900万ドルで、目標を達成しております。純資産は8億4,770万ドルです。例えば純資産が10億ドルに達した場合、運用利回りが、少し控えめに4%であれば、寄付推進一般管理運営費を含めて約4,000万ドルの利用可能な収益が見込まれます。このように恒久基金へのご寄付は変化をもたらすロータリーのプログラムのための安定した資金を提供し、長期的に私たちがこの世を去った後も活動を支援してくれるのであります。

さてロータリーの最優先事項はポリオの根絶であります。国境を越えて実行するプロジェクトに資金を提供し続けています。私たちは共に行っている素晴らしい活動に誇りを持つべきであると考えております。世界ポリオ根絶推進活動というものがあります。国際ロータリー、WHO、CDC、ユニセフ、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、そしてワクチンと予防接種のための世界同盟、この6つの団体が主なパートナーとして、各国政府が主導する官民パートナーシップを結んでいます。GPIのパートナー団体であるWHOが、アメリカが脱退をするという表明をしました。

アメリカがWHOを脱退してもロータリーは引き続き、ポリオ根絶の使命を固い決意で臨んでいくことは、全く揺るぎのないことです。私たちが40年前に世界の子供たちと約束した「世界からポリオをなくす」、予防可能なこの疾病から全ての子供を守るために、私たちは今後も全力で取り組んでいきます。ポリオ根絶の約束を果たさなければなりません。



そして今私たちロータリアンが、年間5,000万ドルを集めることによってビル&メリンダ・ゲイツ財団が1億ドルの上乗せをしてくれます。2026年までという約束でしたが、あと一歩というところで足踏みしていますので、ビル&メリンダ・ゲイツ財団は2029年までその約束を延長してくれました。ロータリーはポリオのない世界という約束を果たすために、引き続きGPIの全てのパートナー団体と協力することを決意しています。

さて、トルコのイスタンブールでステファニー会長主催の平和会議が2025年2月20日～22日に開催され、私は安行英文直前ガバナーと行ってきました。この大切な平和会議は世界中から1,000人以上の人を集めて盛会裏に終えることができました。ロータリーでは平和は人から始まると考えております。私たちは様々な行動によって平和構築のニーズに応えているのです。平和構築者への投資はその最たる例であります。ロータリーでは、世界各地の大学と提携し、平和センターを開設しているのです。

ロータリー平和センターは、2002年に初めて創設されて以来、世界中で約1,800人の平和フェローを輩出してきました。これらの平和フェローは現在140カ国以上で、政府NGO教育研究機関、平和維持及び法執行機関、国連や世界銀行といった国際機関でリーダーシップを発揮しています。デューク大学、ノースカロライナ大学のチャペルヒル校、イギリスのブラッドフォード大学、日本では国際キリスト教大学、オーストラリアのクイーンズランド大学、ウガンダマケレレ大学、そしてトルコで先日立ち上がったばかりのバーチェシェヒル大学で、世界中に7つの平和センターがあります。

バーチェシェヒル大学に大きなスポンサーがつかれました。ニューヨークにあるオットー&フラン・ウォルター財団が1,550万ドルをご寄付され、この大学にオットー&フラン・ウォルター平和センターが立ち上がりました。それを記念して世界平和会議

が行われたのです。トルコはアジアとヨーロッパの文化の交流するところなのです。ここで、北アフリカや中東の若い人々に学んでもらおうというのです。

2023年の4月に財団管理委員会ではアジアでもう1つ新しい平和センターを作ろうとイアン・ライズリー元国際ロータリー会長、管理委員のマーティンヘルマンさん、元理事のカレン・ウェンツさん、そして私の4名で調査を始めました。そして新しい候補としてインドのムンバイの南にあるシンビオシス国際大学が、選ばれました。

来年の2月にプログラムを開始して再来年の2月から学生を受け入れましょうと今そのスタートに向けて頑張っております。

ロータリーで最近よく言われます積極的平和・消極的平和という言葉があります。ノルウェーの社会学者であるヨハン・ガルトゥング博士がこのように述べています。人々は平和とは暴力の削減、最小化すなわち悪を一掃することであると考えるように教育されてきました。しかし持続可能な平和の実現には全ての人が幸福になるという状況を作り出すことが必要である。平和とは単に戦争のない状態と捉える消極的平和ネガティブピース、そして戦争の原因となる構造的暴力がない状態、積極的平和ポジティブピースという概念を確立したわけであります。積極的平和には8つの要素があります。この8つの要素が整わないと積極的平和と言えないのです。

- ①政府が十分に機能している。
- ②ビジネス環境が良好である。
- ③他者の人権を受け入れる。
- ④隣国との関係が良好である。
- ⑤情報の流通が自由に行われる。
- ⑥人的資本のレベルが高い。
- ⑦腐敗や汚職のレベルが低い。
- ⑧資源が公平に配分される。

この8つの要素が果たす役割と言いますのは、危機的状況が発生してもそれに立ち向かうことのできる、強くて回復力のある地域社会を作り出す

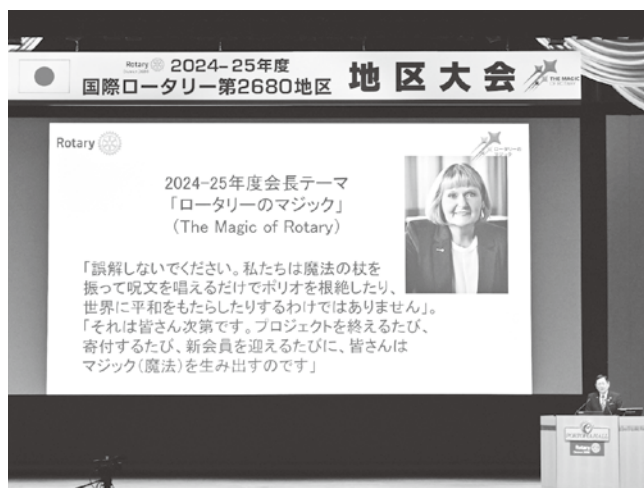
こと。研究によって裏付けられたこの8つの要素が一体となって、より平和な社会を生み出すという枠組みであります。この8つ全てが重要なことであり、体系的な考え方であると思っていただきたいと思います。

そしてもう一つお話ししたいことがあります。ロータリー財団にご寄付ご支援くださいます、これは公益財団法人ロータリー日本財団を通してアメリカのロータリー財団に送金されます。皆様方からお預かりしたご寄付は、優遇措置を提供することができます。1年に2回ぐらいロータリー日本財団から領収書が送られてくると思います。それを確定申告の時に申告していただいて優遇措置を受けてください。

世界には9カ国11の協力団体があります。日本では、2010年12月に内閣府から公益認定を受けました。

このようにロータリー財団は世界で良いことをするたびに前進を続けています。ロータリーの奉仕のあり方、これは何ものも求めない、そしてひたすら未来のために種をまくことであります。結果を求めずただひたすらに種をまき続ける、これがロータリーの役割なのであります。今後ともどうぞロータリー財団にご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

ありがとうございました。



〔地区現況報告〕



2024-25年度
ガバナー

矢坂 誠徳
(神戸西)

まずはじめに先般、社会奉仕委員会の喜多美雄委員長とご一緒に金沢市の聴覚障がい者施設「やなぎだハウス」の方へ行ってまいりました。石川県の本当に雪深いところなんですけれども、送迎バスが老朽化しているということで、前年度はやなぎだハウスへワンボックスカーの寄付をさせていただきました。

今年度は除雪が大変だということでしたので、同施設へ小型除雪機の贈呈式で行ってまいりました。

●地区補助金を使用した震災豪雨災害復興支援について

2680地区の地区補助金臨時費を使用して、2024年1月1日に発生した石川県能登半島地震、また2024年9月に発生した奥能登豪雨災害に対して何ができるか、昨年に引き続き委員会にて検証し会議を重ね、皆様からの寄付金を有効に、また最大限に活用することを考え支援を実行する運びとなりました。

・安行年度に行かせていただいた、石川県の聴覚障がい就労支援センター「やなぎだハウス」



・安行年度に2024年震災復興支援としてトヨタノアハイブリッド車を寄贈



この時、安行英文直前ガバナー、また吉岡博忠ロータリー財団委員長はじめ財団のメンバーと、やなぎだハウスに車で寄贈式に行ってまいりました。ハイブリッドで低コストな事、まだまだ道路も復興してないのですごく役に立っていますという事と、就労者支援の基盤になりつつあります、とのお話をいただきました。

・今年度2月19日に矢坂ガバナーをはじめ、吉岡ロータリー財団委員長、ロータリー財団委員会のメンバーと日帰りでやなぎだハウスへ小型除雪機の贈呈式に行ってまいりました。



寄贈に至りました経緯としまして、まず先方からご要望があり、能登地方の中でも豪雪地帯であるということ、昨年の震災も含め豪雨災害で職員の方が1人辞められたこともあって、なかなか除雪に手が回らないだろうということで、この2月の豪雪の時期に間に合うように寄贈させていただきました。

今回、物質的に除雪機寄贈をさせていただきましたが、見えないものがインクルージョンされています。震災後約1年2ヶ月経ちますが、震災豪雨災害に遭われた皆様のことを私たちは忘れていませんという強いメッセージが含まれています。

また物質的な援助も大切ですが、心の面でも寄り添っていかねばなりません。

阪神淡路大震災を経験した2680地区のメンバーだからこそわかる思いが伝わったのではないのでしょうか。

社会奉仕委員会では、石川県能登地方奥能登で被災された方々に次年度以降も2680地区として皆様の思いが伝わるような復興支援関連奉仕プロジェクトができればと考えています。

続きまして、2610地区の大橋聡司ガバナーに、昨日の国際ロータリー会長代理ご夫妻歓迎晩餐会にて、会員の皆様方から頂戴いたしました

石川県能登半島地震災害救援基金と豪雨災害支援金およそ210万円が集まりましたのでお贈りいたしました。



続きまして当地区内13グループ中、12グループがIMを開催いたしました。

ありがとうございました。IMもその地域性に考慮された素晴らしいIMばかりでございました。ガバナー補佐の皆様方に改めまして御礼申し上げます。

各クラブの皆様方大変ありがとうございました。

IMの詳細はガバナー月信に掲載をさせていただいておりますので、必ずお読みをいただきますようお願いいたしまして、この地区現況報告に変えさせていただきます。

どうもありがとうございました。

各グループ IM開催日

尼崎グループ	2025年 1月25日(土)	東播第1グループ	2024年11月30日(土)
阪神第1グループ	2025年 2月 1日(土)	東播第2グループ	2025年 2月 8日(土)
阪神第2グループ	2025年 2月 8日(土)	東播第3グループ	2025年 2月 1日(土)
阪神第3グループ	2025年 2月24日(月)	淡路グループ	2025年 2月 9日(日)
神戸第1グループ	実施なし	西播第1グループ	2025年 2月15日(土)
神戸第2グループ	2025年 2月 1日(土)	西播第2グループ	2024年11月30日(土)
		但馬グループ	2024年11月16日(土)

2024-25年度 国際ロータリー第2680地区 地区大会決議

決議第1号

2024-25年度 国際ロータリー会長テーマ推進に協力する件

国際ロータリー会長ステファニー A. アーチック氏は、本年度の国際ロータリー会長テーマとして、「ロータリーのマジック」“THE MAGIC OF ROTARY”を掲げ行動されている。我々は本大会を機に決意を新たにし、国際ロータリー会長テーマ推進のため、さらに協力することをここに決議する。

決議第2号

国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック氏に対し、杉岡 芳樹 国際ロータリー会長代理の派遣に感謝する件

本大会の開催にあたり、国際ロータリー会長ステファニー A. アーチック氏は、杉岡芳樹氏を国際ロータリー会長代理として派遣された。我々は、ステファニー A. アーチック会長のご厚意とご配慮に対し、深甚なる感謝の意を表することをここに決議する。

決議第3号

国際ロータリー会長代理 杉岡 芳樹氏への感謝の件

国際ロータリー会長代理杉岡芳樹氏は、本大会に相応しい主賓として、国際ロータリー会長ステファニー A. アーチック氏のメッセージを伝達されるとともに、有意義かつ感動的なスピーチにより本大会をきわめて意義あるものにされた。我々は国際ロータリー会長代理に対し、深甚なる感謝の意を表することをここに決議する。

決議第4号

国際ロータリー第2680地区 直前ガバナー 安行 英文氏への感謝の件

直前ガバナー安行英文氏は、2023-24年度ガバナー在任中、直前国際ロータリー会長ゴードン R. マッキナリー氏の国際ロータリー会長テーマ「世界に希望を生み出そう」“CREATE HOPE in the WORLD”推進のため、熱心かつ誠実に地区の運営に尽力し、ロータリーの発展のために多大な貢献をされた。

我々は、直前ガバナーに対し、深甚なる感謝の意を表することをここに決議する。

決議第5号

ポリオ根絶活動に関する件

ポリオの根絶は、長年にわたってロータリアンが大きな力を注いでいる活動である。パートナー団体とともに、世界中の子どもたちにポリオ予防接種を実施し、全世界のポリオの症例は99.9%減少しているが、いまだ根絶には至っていない。我々は、目標を実現するまで根絶活動を継続することをここに決議する。

決議第6号

2025年カルガリー国際大会に関する件

2025年6月21日（土）から25日（水）に開催される2025年カルガリー国際大会が有意義かつ成功裏に終わるよう、我々は、積極的に参加し協力することをここに決議する。

決議第7号

兵庫県および神戸市、ならびに関係諸団体への感謝の件

本大会開催に当たって、兵庫県および神戸市、ならびに関係諸団体から賜ったロータリーに対するご理解とご協力に対し、我々は、深甚なる感謝の意を表することをここに決議する。

決議第8号

ホストクラブに対する感謝の件

本大会が、地区内外より多数の参加者を得て盛大に開催されたことは、ひとえにホストクラブである神戸西ロータリークラブ会員の、長期にわたる周到な準備と献身的なご努力の賜物である。よって本大会は、これらの会員に対し、深甚なる感謝の意を表することをここに決議する。

決議第9号

次年度地区大会開催に関する件

2025-26年度国際ロータリー第2680地区 地区大会を、姫路ロータリークラブをホストクラブとして、2026年3月7日（土）・8日（日）の両日において、神戸市で開催することをここに決議する。

〔大会特別委員会報告〕

■大会登録委員会報告



大会登録委員長
井関 勇司 (神戸西)

大会登録委員会よりご報告申し上げます。

本地区大会の登録者総数は、2月18日現在で、1,628名でございます。その内訳は、ご来賓14名、地区外ロータリアンならびにそのご家族51名、地区内ロータリアンならびにそのご家族1,470名、プロバスクラブ会員6名、ローターアクター7名でございます。その他にも関係の皆さま方といたしまして、インターアクトクラブ、各学友会などのロータリーファミリーから多数の登録、参加をいただいております。

あらためまして、皆さま方の厚い友情に感謝し、大会登録委員会からのご報告とさせていただきます。

ありがとうございました。

■大会信任状委員会報告



大会信任状委員長
安行 英文
(三田)

大会信任状委員会より
ご報告申し上げます。

地区内68ロータリークラブから信任状が提出され過日精査いたしました。

それに基づき、昨日13時より委員会を開催し、68ロータリークラブ104人の皆様が、いずれも国際ロータリー細則第15条050.1項に対し、適正に選任されていることを確認いたしました。

ここにご報告いたします。

■大会決議案採決



ガバナー
矢坂 誠徳
(神戸西)

ただいま上程されました、
決議案に対してご賛同の

方は、拍手をお願いいたします。

〈 拍 手 〉

決議案は皆様のご賛同により採決されました。
ご協力ありがとうございました。

■大会決議案上程



大会決議委員長
阪上 栄樹
(宝塚)

大会決議委員会から、
本大会の大会決議案を
上程させていただきます。

決議案は、当日配布冊子の22・23ページに記載されております通り、第1号から9号までございます。

以上、上程させていただきます。

■ガバナー指名委員会報告



ガバナー指名委員長
矢野 宗司
(加古川中央)

ガバナー指名委員会より
ご報告申し上げます。

ガバナー指名委員会は、国際ロータリー細則第12条030.3の規定に基づきまして、国際ロータリー第2680地区の2027-28年度ガバナー候補者として、尼崎東ロータリークラブの田中正喜（たなかまさき）会員を、指名いたしました。

その結果をガバナーに報告いたしました。

〔挨拶〕



2024-25 年度
ガバナーエレクト

城 守
(姫路)

ご紹介いただきました姫路ロータリークラブの城守でございます。改めましてよろしくお願いいたします。

本日は、矢坂誠徳ガバナーのもと、杉岡芳樹国際ロータリー会長代理をお迎えして、2680地区大会がかくも盛大に開催されましたことを心よりお慶び申し上げます。

矢坂誠徳ガバナーは、行動指針として「Heartwarming Rotary 心から心へのメッセージ 手に手つないでロータリーのマジックを実現しよう!」を掲げられました。これに呼応して今年度も多くのクラブから地区補助金を活用した様々な社会奉仕プロジェクトが展開されています。ここで当地区の「行動人」である皆さまに敬意を表したいと思います。

安行英文直前ガバナー年度から当地区の3カ年行動計画（2023-2026年）が策定されて現在実行されています。これはロータリーの行動計画に準じて、クラブの皆さまと地区の各委員会が具体的に行動しようというものです。本年度は3カ年計画の2年目に当たり、地区行動計画委員会による各地への出前セミナーの実施など、各委員会活動によって目標に向かって大きく前進していただいていることを大変嬉しく思っています。この地区大会は3年目を担当する私へのバトンとして、しっかりと矢坂誠徳ガバナー年度から受け継いでまいります。

せっかくの機会でございますので、2月9日から13日までフロリダ州オーランドで開催されました国際協議会の報告をさせていただきます。次年度から国際ロータリー会長テーマが無

くなるというお知らせを聞いてご心配されていたことと存じますが、2025-26年度国際ロータリー会長のマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏から、メッセージとして“UNITE FOR GOOD（よいことのために手を取りあおう）”が発表されました。会員増強と活性化に向けたロードマップは、革新・継続性・パートナーシップという3つの柱に基づいています。ロータリーを活性化し、新たな声や考え方を取り入れ、世界中の地域社会への奉仕を強化するための行動の呼びかけです。そして一番印象に残っておりますのが、「ロータリーの最大の財産、それは会員である。ロータリーが世界に与えることができる最大の贈り物は、その会員の皆さんである」と明言されたことです。

最後に、本大会開催にあたり武井宏之地区大会実行委員長をはじめとする神戸西ロータリークラブの皆様、関係各位の皆様のご尽力に敬意と感謝を表したく存じます。そして会員家族懇親会では、ご参加の皆様と共に、手に手つないで元気よくフィナーレを飾りたく思います。

次年度も引き続き、地区に対してのご理解とご支援をお願い申し上げまして私のご挨拶とさせていただきます。



〔挨拶〕



2024-25 年度
ガバナーノミニー

白井 務子

(姫路東)

皆様こんにちは。

昨年度矢野宗司ガバナー指名委員長より、2026-27年度ガバナーとしての指名をいただきました、姫路東ロータリークラブ白井務子でございます。まずは矢坂誠徳ガバナーのもと、杉岡芳樹国際ロータリー会長代理ご夫妻をお迎えしこの地区大会をかくも盛大に開催されましたことを心よりお慶び申し上げます。

昨年度、ガバナーノミニー・デジグネートに指名をいただきましてからあつという間に1年が過ぎてしまいました。この1年、個人的には今までの人生の中で、絶対に後戻りはできないのだという思い、最も考え、そして悩みながらの毎日を送ってきたのではないかと感じております。またいつもどうすればいいのか考え、悩みそして落ち込んだ時に、いつ何時も私の片隅にいてくれて、一番のアイデアを発信しサポートしてくれる山根章次々期代表幹事を始め、姫路東ロータリークラブの仲間たちのおかげで今日まで頑張ってきたのだと、感謝の気持ちでいっぱいです。当2680地区初めての女性ガバナー誕生

という、とても大きなプレッシャーです。私が青少年交換プログラムに携わってきた時に、私のモットーでありました学生たちを相手に24時間365日、どこにいても必ず対応するからといった言葉通り、私が24時間365日この大きなプレッシャーが頭から消えることはございませんが、この立場に恥じないように来るべき時に向けて日々努力してまいる所存でございます。

最後になりますが、姫路東ロータリークラブがあるから、今私がここに立たせていただいております。また17年間頑張ってきた2680地区青少年交換プログラムがあったからこそ、今自分自身本当に成長することができたのだと思います。そして地区があるから皆さんとも知り合うことができました。ロータリーという素晴らしい出会いに感謝し、これからも皆様からのご支援・ご協力、そしてご指導を賜りますように重ねてお願いを申し上げまして、簡単ではございますが、私のご挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。



〔挨拶〕



2024-25 年度
ガバナーノミニー・デジグネート

田中 正喜

(尼崎東)

ガバナー指名委員会より今年度ガバナーノミニー・デジグネートにご指名いただきました、尼崎グループ尼崎東ロータリークラブの田中正喜でございます。どうぞよろしくお願いいたします。まずは矢坂誠徳ガバナーの下に、杉岡芳樹国際ロータリー会長代理ご夫妻をお迎えして、このように盛大に地区大会が開催されましたことお喜び申し上げます。

私は1996年に尼崎東ロータリークラブに入会をさせていただきました。尼崎東ロータリークラブは、1974年に尼崎北ロータリークラブをスポンサーに、先ほど在籍50年表彰を受賞された安藤正勝会員、中井洋会員のお二人を含めて当時25名のチャーターメンバーで発足をいたしました。現在女性4名トータル62名の会員で、元気のあるクラブの一つと思

います。

この度、不肖私が2027-28年度ガバナーということで、クラブも創設以来初めてのことでございますし、私自身も本当にふさわしいのかどうかということで、自問自答をさせていただきました。

小畑充生現クラブ会長並びに、クラブの皆さんから絶大な応援をいただき、お引き受けすることを決意いたしました。何分浅学菲才の身でございます。ロータリーの歴史と基本、そして変化を再認識しながら、一步一步2年後に向けて修養をしてまいりたいと思っております。そのためにもぜひ皆様のご指導、ご鞭撻、ご支援、ご協力をお願いして私の挨拶とさせていただきます。

よろしくお願いいたします。



〔参加クラブ代表挨拶〕



2024-25 年度
姫路東ロータリークラブ会長
橋本 雅彦
(姫路東)

ただいまご紹介いただきました、姫路東ロータリークラブ会長の橋本雅彦でございます。まことに僭越ではございますが、参加クラブを代表してご挨拶させていただきます。

まず、昨日から2日間にわたり開催されました当地区2024-25年度地区大会にご臨席賜り、大所高所よりご指導いただきました、杉岡芳樹国際ロータリー会長代理ご夫妻には心より感謝申し上げます。また、ご多用のおりご祝辞を賜りました齋藤元彦兵庫県知事にも心より御礼申し上げます。さらに元国際ロータリー理事、理事ノミニー、各地域のコーディネーターはじめ、各地区のガバナーご夫妻、パストガバナーご夫妻、ガバナーノミニーの皆様、また、杉岡国際ロータリー会長代理の相模原ロータリークラブの14人、2690地区の玉島ロータリークラブの5人のロータリアンの皆様、そして当地区参加クラブの皆様にご感謝申し上げます。また、さきほど鋭い分析力と独自の情報力に基づいてご講演いただいた外交ジャーナリストで作家の手嶋龍一様、今後の世界情勢についての示唆をいただき本当にありがとうございました。

本年度のステファニー・アーチック国際ロータリー会長はリーダーシップ研究での博士でもあり、ロータリー平和フェローシップにも注力されているのですが、「THE MAGIC OF ROTARY」呪文を唱えるだけではマジックはおきない。プロジェクトを終えるたびに、寄付するたびに、新会員を迎えるたびにマジックをおこすのは我々ロータリアンです、とテーマを語っておられます。覚えやすく、また心に響く夢のあるテーマです。クラブの体験を会員にとって魅力的な

ものとする、好ましい変化をもたらすこと、継続と変化のバランスが重要と話されています。昨日の地区指導者育成セミナーにおいても国際ロータリー会長代理の杉岡様は新しいクラブを作ってロータリーのマジックを体験してもらおうと強調されていました。

この地区大会を通して参加されたすべての皆さんとともに、変化の激しい時代においても大事にしなければならない価値観について感じたこと、気づいたことを今後のクラブの活動に役立てていただければ、今回の地区大会がより意義のあるものとなります。

最後になりますが、この度の地区大会をホストクラブとして開催いただきました、武井宏之地区大会実行委員長、福元隆久会長をはじめ神戸西ロータリークラブの皆様、これだけの地区大会の企画、設営には大変なご苦労があったことと拝察いたします。併せて地区事務所の皆さん、神戸ポートピアホテルのスタッフの皆様にも心より感謝申し上げます。

そして「Heartwarming Rotary、心から心へのメッセージ、手に手つないでロータリーのマジックを実現しよう、ほのぼのとして、心温まり、幸福感に満たされる、そんなロータリーを目指しましょう」の指針のもと、当地区を力強く、また、いつもわかりやすい言葉で我々を励ますようにリードしていただきました、矢坂誠徳ガバナー、想いのこもった地区大会を開催していただきありがとうございます。特に昨日の地区指導者育成セミナーにおいてはロータリーへの想いを1時間以上にわたって熱くお話しになり、感動しました。心より敬意を表し、参加クラブ代表のお礼の挨拶といたします。

〔次年度ホストクラブ挨拶〕



2024-25 年度
姫路ロータリークラブ会長
津田 隆雄
(姫路)

ただ今ご紹介いただきました姫路ロータリークラブの会長を仰せつかっております津田隆雄でございます。次年度地区大会のホストクラブを代表して一言ご挨拶をさせていただきます。

本年度はホストクラブである神戸西ロータリークラブの皆様のご尽力により、このような素晴らしい地区大会を開催されましたことに、心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

さて次年度は、姫路ロータリークラブがホストを務めさせていただきます。当クラブは過去6人のガバナーを輩出しており、次年度城守会員は7人目のガバナーとして誕生いたします。三木明ロータリー財団管理委員、安平和彦パストガバナーをはじめとし、三木健義次期代表幹事を中心にクラブメンバー一同で、城ガバナーエレクトを支える組織を作り、現在準備に着手しています。

今年度の矢坂誠徳ガバナーの行動指針「Heartwarming Rotary (ハートウォーミングロータリー) 心から心へのメッセージ」を受け、城ガバナーエレクトは、国際ロータリー会長エレクトの次年度会長メッセージである「UNITE FOR GOOD (よいことのために手を取りあおう)」を受けて、「TAKE ACTION TOGETHER! MAKE INNOVATION! (手に手つないで 革新的な行動をしよう!)」を行動指針として掲げております。

城ガバナーエレクトと私は、17年前の2008年3月4日の同日入会で、まさに同期でございます。私と違って彼は入会早々から熱心にロータリー活動に真摯に打ち込まれ、地区の委員長、クラブの会長、西播第1グループのガバナー補佐

を歴任され、ロータリアンとして研鑽を積まれました。

その城ガバナーエレクトのリーダーシップのもと、来年の地区大会は、2026年3月7日、8日に神戸ポートピアホテルで開催予定でございます。皆様今からスケジュールの調整していただき、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。

最後に、城守さんのネーミングをお借りして、「姫路城を守る姫路ロータリークラブ」として会員一同で支援することを誓いまして、次年度地区大会を成功させたいと考えています。

皆様のご理解ご協力をお願いいたしまして、次年度ホストクラブ代表としてのご挨拶とさせていただきます。



〔所 感〕



国際ロータリー会長代理

杉岡 芳樹

(2780 地区 相模原)

2日間にわたるこの2680地区の地区大会大変お疲れ様でございました。

私は国際ロータリー会長代理としてこの地区大会に参加をさせていただき、本当に光栄でございます。心から感謝を申し上げます。大会の企画運営に尽力をされた地区ガバナー矢坂誠徳様をはじめ、実行委員会そして全てのロータリアンの皆様に深く敬意を表します。

今年度のステファニー・アーチック国際ロータリー会長は、ロータリーのマジックをテーマに掲げております。この2日間を通して私は2680地区の皆様が、まさにこのロータリーのマジックを体現しているということを実感しました。

昨日の第1日目は地区指導者育成セミナーにおいて、地区のリーダーの皆様が次なる行動に向けての学びをされました。今後のクラブ運営や奉仕活動に大きな力を与えてくれると思います。またロータリーファミリーの集いではローターアクターやインターアクター、青少年交換留学生、米山奨学生など多くの青少年が参加し、ロータリーの未来を担う世代との交流が深まりました。この場での出会いと学びが彼らにとって貴重な経験となり、将来の奉仕の原動力となることを祈っております。

さらに歓迎晩餐会では素晴らしい音楽とともに、友情と親睦を深める時間を共有いたしました。私もパフォーマンスでダンスを踊りましたけれども、非常に楽しい時間を過ごさせていただきました。こういう繋がりがこのロータリーのマジックということになると思います。

本日の本会議では外交ジャーナリスト手嶋龍一氏の記念講演をはじめ、ロータリーの活動報告や表彰が行われました。この場を通じて私たちは奉仕の成果を共有し、さらなる発展へ向けた新たなインスピレーションを得ることができました。この地区大会で得た知識やインスピレーションは、皆様がそれぞれのクラブや地域にお持ち帰りいただき、さらなる活動の発展へつなげていただければ幸いです。

ロータリーは人々を結びつけ、より良い未来を創造する力を持っています。私たち一人一人の奉仕の心が集まることで、大きな力となりマジックを生み出します。この魔法をこれからも絶やすことなく、次の世代へ引き継いでいかなければならないと思っています。

最後にこの地区大会の成功に貢献された全ての皆様に心から感謝を申し上げます。2680地区のさらなる発展と皆様のご健勝ご多幸をお祈りし、私の所感とさせていただきます。2日間ありがとうございました。



〔謝 辞〕



2024-25 年度
ガバナー

矢坂 誠徳
(神戸西)

大変長時間ありがとうございました。杉岡芳樹国際ロータリー会長代理におかれましては、貴重な2日間を我々に与えていただきましたことを改めて感謝申し上げます。

またロータリー財団管理委員の三木明様におかれましても、お忙しい中をご臨席賜りました。そして国際ロータリー理事ノミニーの中谷研一ご夫妻、四宮孝郎ご夫妻、そして国際ロータリーラーニングファシリテーターの滝澤功治様、第3地域ロータリー公共イメージコーディネーターの丸尾研一ご夫妻、多くのロータリア

ンの皆様方にご協力を賜りまして、頼りないガバナーの私でも、地区大会を成し遂げることができました。会員の皆様方に心より熱く御礼を申し上げます。

この後、楽しい会員家族懇親会でまたお会いしたいと思います。朝から会員の皆様方が主役と申しましたけれども、皆様方におかれましては、この地区大会でいろんな宝物を発見されたことと存じます。今後とも2680地区発展のためによりきよくお力添えをお願いいたします。

本日は誠にありがとうございました。



2023-24年度表彰

対象期間：2023年7月1日～2024年6月30日

RI表彰

ロータリークラブ優秀賞（旧ロータリー賞）

尼崎西	尼崎南	伊丹	芦屋	甲子園
西宮夙川	神戸	神戸南	神戸須磨	加古川中央
西脇	姫路	姫路南		

ロータリー財団表彰（クラブ）

ロータリー財団年次寄付 一人当たり寄付額 上位3クラブ

1位	神戸西	2位	神戸須磨	3位	小野加東
----	-----	----	------	----	------

ロータリー財団年次寄付寄付額 上位3クラブ

1位	神戸西	2位	姫路南	3位	神戸
----	-----	----	-----	----	----

100%ポール・ハリス・フェロークラブ

尼崎北	神戸東	神戸西
-----	-----	-----

100%ロータリー財団寄付クラブ

（正会員全員が寄付分類に関わらず少なくとも25ドルの寄付をして、
一人当たりの平均寄付額が100ドルに達しているクラブ）

尼崎中	川西	川西猪名川	西宮	芦屋
甲子園	西宮夙川	芦屋川	西宮恵美寿	宝塚
柏原	宝塚武庫川	三田南	神戸南	神戸六甲
神戸中	加古川	加古川中央	加古川平成	小野加東
西脇	姫路西	赤穂	龍野	香住

Every Rotarian, Every Year クラブ

（正会員全員が年次基金へ少なくとも25ドルの寄付をして、
一人当たりの年次基金平均寄付額が100ドルに達しているクラブ）

尼崎中	西宮	芦屋	甲子園	西宮恵美寿
宝塚	柏原	三田南	神戸南	神戸六甲
神戸中	加古川	加古川中央	加古川平成	小野加東
西脇	龍野	香住		

（2024年8月31日現在）

ロータリー財団への寄付

アーチ・クランフ・ソサエティ

神 戸 松岡 通夫 松岡 明子 (Trustees Circle)

メジャードナー

伊 丹 吉岡 博忠 (レベル2) 姫 路 城 守 (レベル1)
 神 戸 西 矢坂 誠徳 (レベル2) 豊 岡 田中 洋 (レベル1)
 西 脇 井村 正身 (レベル1)

ポール・ハリス・ソサエティ

尼 崎 東 小坂 圭一 神 戸 西 神 鈴木 一史
 篠 山 小南 稔彦 加古川中央 喜多 美雄
 神 戸 井植 貞雄 洲 本 秦 紳一郎
 神 戸 西 矢坂 誠徳 姫 路 城 守 三木 明
 神 戸 須 磨 橋本 一豊

ベネファクター

尼 崎 西 前田 裕幸 西 脇 蘆田 裕三
 甲 子 園 川勝 賢一 森 裕司

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

尼 崎 東 藤井 輝男 磯田 雅司 宝 塚 小山 一子 栗田 義博
 喜多 敬 松本 孝一 坂上 安夫
 尼 崎 西 荒巻 政文 越山 正 竹原 善記 矢野 浩臣
 前田 裕幸 武田 太平 篠 山 堀口 純男 今井 保晴
 尼 崎 南 徐 幸一 内藤 吉子 河合 岳雄 小田垣博三
 尼 崎 中 垣添 誠雄 小嶋 一郎 大見 春樹
 伊 丹 山村 幸生 宝塚武庫川 奥西 要
 川 西 上田 邦彦 神 戸 土井 正孝 鍛冶川清司
 西 宮 藤田 邦夫 瀬戸 徹 垣田 宗彦 永松 潔和
 高橋 秀仁 竹内 博 角南 忠昭 和田 直哉
 田和 良久 米倉 康博 神 戸 東 灘 舟元美智子
 芦 屋 松村 哲 山田 正雄 神 戸 南 大國 護 齊藤 洋文
 甲 子 園 隔山 泰三 木嶋 一二 高井 学 塚本 恵則
 寺尾 秀治 山本 宏光
 芦 屋 川 北山 学 神 戸 ベイ 須藤 仁一
 西宮恵美寿 伊藤八重子 神 戸 西 小松原景久 神津 科野
 宝 塚 馬場 和代 細川 洋一
 石堂 恵教 川添 裕照 神 戸 垂 水 矢坂 誠徳
 善國 高豊

対象期間：2023年7月1日～2024年6月30日

神 戸 西 神	碓永	陽介	折戸	善信	洲	本	秦 紳一郎	
明 石 北	米澤	淑介	林	祝雄	津	名	井筒 邦夫	唄下 博史
高 砂	後藤	純次			あわじ中央		宮本 昌典	
加 古 川	水川	典明			姫 路	南	入江 道弘	米谷 啓和
加古川中央	濱田	宏晃	井上	孝明	姫 路		藤塚謙次郎	小林 義昭
	岩佐	清	川西	正廣			毛利 恵行	内藤 強
	喜多	美雄	上月	和洋			小原 直人	杉山 正幸
	西村	雅文	大西淳	滋郎			壺阪 嘉彦	
	宇田川	隆	山谷	光	姫 路	西	本田真一郎	永岡 準司
高 砂 青 松	大橋	卓司	佐野	栄作	姫 路	東	幾野 勝好	森原啓一郎
	田中	浩行					大出 裕崇	白井 務子
加古川平成	井上規	代子	宮宅	勇二	神	崎	常次 佳丈	
	永田	博巳	鈴木	勝博	相	生	栗尾 重徳	
小 野 加 東	河合	孝治	小西	龍機	龍	野	片岡 孝次	木津 真人
	森下	智行					谷口 幸三	
北 条	安達	功	仲田	五郎	上 郡 佐 用		辻 洋一郎	
西 脇	金田	実	高瀬	幸一郎	豊	岡	井戸 督	田中 洋
	矢納	利夫			生	野	佐藤 恭	
三木みどり	藤田	雅哉			香	住	藤原 久嗣	

ポール・ハリス・フェロー

尼 崎 北	有田	亨	朝山	直樹	神	戸	松田	幸治	塩田	善朗
	深海	淳	福味	洋一郎	神 戸	東	前田	隆		
	濱崎	剛吉	花田	勝則	神 戸	南	長谷川	功	野村	啓輝
	平尾	秀樹	平山	敏次			杉原	由高		
	廣岡	大雄	堀	朋也	神 戸	西	安黒	千能	尼崎	紀行
	井田	佳宏	石川	真次			天宅	毅	藤丸	敦史
	河原	顕誓	金	龍寿			福元	隆久	服部	敬二
	小山	千代治	森上	恒			井本	祐子	上根	学
	西村	近司	西村	大介			河野	貴司	窪田	和以
	野上	英則	大原	隼人			黒田	育伸	前田	勝彦
	小野	康三	小野	敏国			中島	典子	大澤	裕信
	齊藤	竜政	瀬口	泰弘			奥野	隆生	関和	孝
	滝野	竜史	田岡	優子			塩谷	満	園田	幸央
	富永	和慶	渡邊	一馬			瀧川	博司	植田	晃行
	吉村	健					脇	延秀	八木	隆博
	太田	叶子					山本勇治	郎	八十島	典子
尼 崎 東	大波	加正					善本	秀樹		
甲 子 園	小倉	智裕			神 戸 須 磨		合田新一郎		彦坂	達也
芦 屋	横山	裕行					中右	剛彰	山口	一幸
宝 篠	細見	陽平			明 石 北		浅田	修宏	大谷	良太
柏	金子	敬之	竹内	理弘	高	砂	加茂	良祐		

加古川	河合 秀樹	久後 勇人	西 脇	渡會 英明	
	前川真一郎	正木 隆資	三木みどり	大林 憲吉	
加古川中央	高浜 佳司	山本亜也夫	津 名南	本名 孝至	坂元 宣之
高砂青松	藤川 英典		姫 路	黒田 俊行	
加古川平成	吉川 弘	北田 伸一		塩見 佳朗	
	畑山 哲人	金川 和敬	姫 路 東	郡山 佳也	松浦 絵理
	松野 剛	柴田 晴子	赤 穂	丸尾 友明	
	高田 裕美	鳥井 俊介	豊 岡	陳 友昱	森 宏
	山本 裕一			難波 正隆	太田 明英
三 木	河原 秀行	高馬 将一		大友 隆	谷口 義和
	津村 敏弘	横尾加名子	生 野	太田 和樹	
小野加東	橋本 一弘	長井 豊彦	香 住	村田 吉弘	山村 俊雄
	渡瀬 直哉				

ポリオ・プラスソサエティ

尼崎北	武本 正照		明 石	米澤 元雄	
尼崎東	平野高太郎	中井 洋	加古川中央	春木 英行	衣笠 昭平
	三田 恭男	安田 亨		喜多 美雄	榊 誠
伊丹	山村 幸生	吉岡 博忠	小野加東	満木 宏明	宮岡 督修
川西	北川 博崇	芝田 一夫	洲 本	秦 紳一郎	
宝塚	古川 彰治	稲山建一郎	姫 路	赤鹿 竜夫	青山 泰立
	石堂 恵教	栗田 義博		英 和夫	池田 浩一
	仲内 悦治	那須 範満		入江 道弘	城 守
	大平祐規子	阪上 栄樹		鎌谷 正弘	金山 勉
	竹原 善記	田辺朱希美		菊井 公策	米谷 啓和
	植田 純子	山田 隆之		日下部 聡	三木 明
	横山 裕行			宮崎 雅彰	中村彰一郎
神戸東	松井 照男			空地 顕一	瀧川 祥也
神戸東灘	横田 勝年			横田 昌彦	
神戸須磨	橋本 一豊	加門 知竜	姫 路 南	中村 滋彦	有川 裕之
	益子 和久	中右 剛彰	和 田 山	小野山真生	
	山崎 智之				

冠名基金

芦 屋 宮本 一・陽 子ご夫妻

対象期間：2023年7月1日～2024年6月30日

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会 表彰

米山寄付認証クラブ ※米山奨学会リスト順

7千万円達成クラブ 姫 路 南

3千万円達成クラブ 豊 岡

米山功労クラブ () 内は表彰回数

尼 崎 北 (28)(29)	神 戸 西 (41)	西 脇 (18)
川 西 (17)	神 戸 須 磨 (26)	姫 路 (34)
芦 屋 (14)	神 戸 西 神 (25)	姫 路 南 (55)
篠 山 (32)	明 石 北 (19)	姫 路 西 (14)
宝塚武庫川 (19)	高 砂 (19)	姫 路 東 (46)
神 戸 (49)	加 古 川 (32)	豊 岡 (21)(22)
神 戸 東 (32)	加古川中央 (29)	豊岡円山川 (9)
神 戸 東 灘 (22)(23)	三 木 (26)	
神 戸 南 (11)	小 野 加 東 (30)	

米山メジャードナー (10回以上)

尼 崎 北 武本 正照 (11)	堀 朋 也 (10)	齊藤 竜政 (10)
尼 崎 西 石井 良昌 (12)		
川 西 北 政十郎 (11)	北川 博崇 (10)	
篠 山 小南 稔彦 (24)	藤本 善一 (12)	
宝塚武庫川 大室 儒 (37)		
神 戸 東 灘 横田 勝年 (18)		
神 戸 須 磨 橋本 一豊 (22)	大内 晋二 (13)	
神 戸 西 神 丸尾 研一 (100)	鈴木 一史 (15)	
加古川中央 矢野 宗司 (11)		
小 野 加 東 増村 道雄 (17)		
西 脇 井村 正身 (20)	藤本 武彦 (12)	
姫 路 瀧川 泰久 (14)		
姫 路 南 高島 暢 (15)	柳川 芳廣 (11)	
豊 岡 田中 洋 (11)		

米山功労者マルチプル (2回目～9回目)

尼 崎 玉垣 喜三 (6)	伊口 隆弘 (2)	
尼 崎 北 小野 康三 (3)		
尼 崎 東 喜多 敬 (9)	太田 叶子 (2)	
尼 崎 西 那須 健治 (6)	智多 昌志 (4)	中島貴美子 (3)
尼 崎 南 福田 勝 (8)	内藤 吉子 (6)	小島 成介 (2)
久木元悦子 (2)		
尼 崎 中 池田 博英 (3)	室津 義定 (3)	
伊 丹 池信 秀明 (7)	中山 行夫 (4)	
川 西 徳永順一郎 (5)	芝田 一夫 (4)	木下 成 (3)
三宅 圭一 (3)	山岡 英次 (2)	

川西猪名川 林 健一 (2)
 西 宮 太田 博 (4)
 犬塚 雅晴 (2)
 芦 屋 宮本 一 (5)
 甲 子 園 森 裕司 (6)
 宝 塚 阪上 栄樹 (6)
 神 戸 中内 仁 (2)
 神 戸 東 佐井 奇正 (9)
 福原 敏晃 (2)
 神 戸 東 灘 舟元美智子 (9)
 皆吉 晃弘 (2)
 神 戸 南 尤 昭福 (4)
 神 戸 ベイ 小栗 賢亮 (4)
 神 戸 西 今津 成生 (5)
 神 戸 須磨 門田 敬造 (9)
 林 浩嗣 (3)
 神 戸 西 神 工藤 涼二 (9)
 折戸 善信 (3)
 明 石 東 日下 孝明 (6)
 藪田 亘康 (2)
 明 石 北 豊島 修 (2)
 加 古 川 橘 重孝 (5)
 吉田 太郎 (3)
 加古川中央 前川 忠範 (6)
 船山 英宣 (2)
 山谷 光 (2)
 高 砂 青 松 内海 薫 (5)
 三 木 石井 盛久 (2)
 小 野 加 東 小西 龍機 (6)
 森下 智行 (2)
 北 条 安達 功 (6)
 西 脇 金田 実 (5)
 和田 良勝 (3)
 洲 本 井口 昌亮 (4)
 淡 路 三 原 山崎 正二 (2)
 姫 路 金 山 勉 (2)(3)
 姫 路 南 小原 直人 (9)
 岡本 哲侍 (4)
 姫 路 東 大出 裕崇 (2)
 神 崎 常次 佳丈 (4)
 赤 穂 奥藤 利文 (3)
 龍 野 松本 道彦 (4)
 上 郡 佐 用 井口 洋子 (9)
 豊 岡 藤原 紘道 (4)(5)

竹内 博 (3)
 田和 良久 (2)
 三宅 康雄 (4)
 井上 薫嘉 (3)
 山邑太左衛門 (2)
 工藤 泰孝 (3)
 横田 勝年 (7)
 老田新一郎 (4)
 梶 宏昭 (3)
 植田 芳光 (8)
 西藤 隆弘 (6)
 多胡 健吾 (4)
 大庫 隆夫 (3)
 富田 裕樹 (2)
 長谷川輝幸 (4)
 羽原 正善 (2)
 小藤 貴雅 (2)
 岸本 亨 (3)
 堀井 幸恭 (2)
 園田 純也 (4)
 高瀬幸一郎 (2)
 小山 恒 (5)
 安田 宏行 (4)
 崎野 圭子 (4)
 辻 洋一郎 (2)
 田中 晶 (3)(4)

日高 厚 (2)
 石川 泰平 (2)
 石田希世士 (3)(5)
 須藤 仁一 (2)
 光斎 信治 (6)
 伊藤 幸美 (5)
 柏木 喜義 (2)
 大辻 利紀 (3)
 上月 和洋 (4)
 三好 元旦 (2)
 矢野 謙 (2)
 宮岡 督修 (3)
 矢納 利夫 (4)
 小林 義昭 (2)(3)(4)
 本條 昇 (2)
 栗藏 富雄 (2)

対象期間：2023年7月1日～2024年6月30日

米山功労者（1回目）

尼崎北	小野 敏国		神戸西	庄田 壽美子	
尼崎東	勇 正一郎	西村 嗣人	神戸須磨	合田 新一郎	
	安田 亨		神戸西神	白石 航大	
尼崎南	宮崎 健一		高砂	桂田 重信	森本 幸吉
尼崎中	秋山 忠雄		加古川中央	兼松 和功	衣笠 昭平
伊丹	村上 正人	吉岡 博忠		三宅 伸介	永井 敏幸
西宮	遠藤 剛	藤田 邦夫	小野加東	橋本 一弘	長井 豊彦
	坂戸 秀彰	澤田 朗		渡瀬 直哉	
	高橋 秀仁	米倉 康博	西脇	渡会 英明	
芦屋川	小倉 智裕		三木みどり	小林 誠和	二杉 智幸
神戸	池田 育嗣	今井 俊介	洲本	藤岡 照三	木村 一郎
	松田 幸治	三木谷研一	姫路	瀧川 祥也	
	中院 達也		姫路南	藤井 茂樹	幸田 精久
神戸東	多田 善計			村井 信昭	中野 二郎
神戸東灘	泉 藍	児玉 健		横田 勝好	
	佐伯 輝彦		姫路西	細野 友克	永岡 準司
神戸ベイ	永所 利章		姫路東	郡山 佳也	松浦 絵理

準米山功労者

尼崎南	波多 正文	本田 俊介	神戸須磨	林 浩嗣	
	川岸 邦充	越智 有一	明石北	小倉 敏郎	
	島谷 太	杉村 英明	加古川	原田 哲	橋本 直
伊丹	伊藤 文吾	杉本 啓次		植田 幸弘	
川西	佐々木唯誌		加古川中央	羽原 正善	衣笠 昭平
川西猪名川	林 健一	小路 力子		上月 和洋	前川 忠範
西宮	前島 紳作			三好 元旦	山谷 光
芦屋	田房 宏之			矢野 宗司	
西宮夙川	黒田 修輔		津名	星野美奈子	川端 英樹
芦屋川	市川 洋子	北山 学	姫路東	鎌田賢太郎	前田 洋助
	長井彦一郎	大江 昌恵		丸尾 明弘	名田 和由
神戸	郷田 誠紀	井上 真二		大西 敦	大西 雅之
	國弘 正治	森田 晋治	姫路東	友久 康弘	上田 達也
	鈴木 一史		龍野	永富 靖	崎野 圭子
神戸東灘	尾崎 潤				

米山功労法人

芦屋川 大江 昌恵 株式会社 ライフライン

準米山功労法人

神戸 樋口 浩子 西日本電信電話(株)兵庫支店
高倉 通 株式会社 竹中工務店

2024-25年度表彰

ガバナー賞

ガバナー奨励賞

三 田 南 姫 路 中 央 神 戸 六 甲

多様化クラブ賞

西宮イブニング H Y O G O ロ ー タ リ ー E ク ラ ブ
神戸モーニング 宝塚ユニバースロータリー衛星クラブ

ロータリー在籍

対象期間：2024年1月1日～2024年12月31日

在 籍 60年

明 石 東 多 胡 健吾

在 籍 50年

尼 崎 東	安 藤 正勝	中 井 洋	神 戸 垂 水	吉 川 弘治
神 戸	加 藤 隆久	浅 木 幸雄	姫 路 南	荻 野 聖造
神 戸 須 磨	橋 本 一豊		神 崎	秋 武 卓男
神 戸 西	福 岡 照記			

100%連続出席会員

50年連続出席

尼 崎 東 安 藤 正勝

45年連続出席

西 宮	太 田 博	姫 路 南	後 藤 雅一	桑 田 祥夫
神 戸 東	木 下 健	豊 岡 円 山 川	由 利 寿朗	
洲 本	戸 田 公三			

40年連続出席

尼 崎 西	石 井 良昌	荒 卷 政文	甲 子 園	松 本 源也
芦 屋	宮 本 一		宝 塚 武 庫 川	水 谷 重康

35年連続出席

三 田 南	大 前 衛	下 山 隆 一 郎	姫 路	高 島 隆 三 郎
神 戸 東	田 中 健三		姫 路 南	赤 穂 哲
神 戸 西 神	丸 尾 研一		豊 岡	稲 葉 修 吾

30年連続出席

尼西神神高加	崎宮戸垂砂川	吉川瀬戸永松鷺尾新井竹位	壽一徹潔和太一哲三賢二	岡田義則	加古川路西姫路東崎生	林知宏友克弘光泰之昌利務	三木通嗣
--------	--------	--------------	-------------	------	------------	--------------	------

25年連続出席

尼崎川神小姫姫	崎東西六甲加路西	福本藤井小林西岡藤田井上山水	豊輝男俊康良和覚志男満		姫路東崎生野岡	篠原正泰山洋一郎義光齊秀強嘉宏	山根章鎌谷哲也
---------	----------	----------------	-------------	--	---------	-----------------	---------

20年連続出席

尼崎北尼崎東尼崎西尼崎南伊丹園戸東戸須磨	小野石本高見山本滝内谷口山邑太左衛門横山山口	康三一也宗利澄秀昭賢蔵門幹夫一幸	花田勝則	神戸垂水加古川中央東本南	澤村喜多山鵜飼中村山田備谷白井伊藤	正夫美雄正則徹彦直樹信哉務子充弘	高山秀則幸田精久水本雅史
----------------------	------------------------	------------------	------	--------------	-------------------	------------------	--------------

参加者

(2025年2月14日現在 敬称略)

■ご来賓

兵庫県知事	齋藤 元彦	
国際ロータリー会長代理ご夫妻	杉岡 芳樹 ・ 薫	RID2780 相模原
ロータリー財団管理委員／元国際ロータリー理事ご夫妻	三木 明 ・ 千 春	RID2680 姫路
国際ロータリー理事ノミニーご夫妻	中谷 研一 ・ 雅 子	RID2550 足利東
国際ロータリー理事ノミニー／第3地域ロータリー財団地域コーディネーターご夫妻	四宮 孝郎 ・ 庸 子	RID2660 大阪西南
第3地域ロータリー公共イメージコーディネーターご夫妻	丸尾 研一 ・ 正 子	RID2680 神戸西神
第3地域ポリオ根絶コーディネーター	藤井 秀香	RID2640 岸和田東
国際ロータリーラーニングファシリテーター	滝澤 功治	RID2680 神戸須磨
公益財団法人ロータリー日本財団理事	羽部 大仁	RID2510 札幌幌南

■地区外参加者

2510地区ガバナー	出村知佳子	RID2510 札幌北
2560地区ガバナー	南雲 博文	RID2560 長岡
2570地区ガバナーご夫妻	五十幡和彦 ・ 由 美	RID2570 行田さくら
2770地区ガバナー	岡村 睦美	RID2770 川口
2790地区ガバナー	寒郡 茂樹	RID2790 富里
2820地区ガバナー令夫人	大高 敦子	RID2820 高萩
2830地区ガバナー令夫人	花田 千津	RID2830 五所川原
2840地区ガバナー令夫人	森 桂子	RID2840 桐生
2600地区ガバナーご夫妻	白鳥敬日瑚 ・ 淑 子	RID2600 佐久コスモス
2610地区ガバナーご夫妻	大橋 聡司 ・ 朋 子	RID2610 宇奈月
2620地区ガバナー令夫人	小泉 優美	RID2620 甲府西
2630地区ガバナー令夫人	亀井 佳子	RID2630 名張
2760地区ガバナーご夫妻	吉川 公章 ・ トモ子	RID2760 名古屋南
2780地区ガバナーご夫妻	佐々木辰郎 ・ 和 子	RID2780 大和田園
2660地区ガバナーご夫妻	大橋 秀典 ・ 太美子	RID2660 東大阪東
2670地区ガバナー	夏見 良宏	RID2670 丸亀
2690地区ガバナー	榊原 敬	RID2690 岡山南
2710地区ガバナー令夫人	上田 博子	RID2710 岩国
2720地区ガバナー	三村 彰吾	RID2720 熊本りんどう
2730地区ガバナーご夫妻	笹山 義弘 ・ 直 子	RID2730 加治木
2740地区ガバナーご夫妻	石坂 和彦 ・ 薫	RID2740 大村
2740地区パストガバナーご夫妻	千葉 憲哉 ・ まさこ	RID2740 諫早北
2690地区 ガバナーノミニー	金谷 晋爾	RID2690 玉島
2690地区 玉島ロータリークラブ		

中原 隆洋 平井 俊光 中塚 裕和 小林 幸恵 西崎 朝子

以上 5名の皆様

2780地区 相模原ロータリークラブ

山口 紀生	松田 壯吾	磯崎 嘉徳	守屋 又市	中村 太郎
阿部 邦彦	比嘉 成夫	吉田 茂司	山本 忠典	川合 靖一
根本 敏子	宮下 弘美	齊藤 啓夫	川井 俊幸	

以上 14名の皆様

■2680地区ガバナー諮問委員会

ガバナーご夫妻	矢坂 誠徳 ・ ナヲ子	神戸西
パストガバナー	神木 董	加古川
パストガバナーご夫妻	田中 毅 ・ 佳 子	尼崎西
パストガバナーご夫妻	安平 和彦 ・ 佐千代	姫路
パストガバナーご夫妻	橋本 一豊 ・ トシミ	神戸須磨
パストガバナー	石井 良昌	尼崎西
パストガバナーご夫妻	加藤 隆久 ・ 昌 子	神戸
パストガバナーご夫妻	宮本 一 ・ 陽 子	芦屋
パストガバナーご夫妻	中村 尚義 ・ 美 穂	洲本
パストガバナー	石丸鐵太郎	神戸南
パストガバナーご夫妻	大室 儒 ・ 和 代	宝塚武庫川
パストガバナーご夫妻	室津 義定 ・ 晴 美	尼崎中
パストガバナーご夫妻	瀧川 好庸 ・ 純 子	神戸西
パストガバナーご夫妻	矢野 宗司 ・ 多賀子	加古川中央
パストガバナーご夫妻	浅木 幸雄 ・ 隆 子	神戸
パストガバナーご夫妻	高瀬 英夫 ・ 静 子	西脇
パストガバナーご夫妻	吉岡 博忠 ・ 喜久子	伊丹
パストガバナーご夫妻	阪上 栄樹 ・ 和 子	宝塚
直前ガバナーご夫妻	安行 英文 ・ 暁 子	三田
ガバナーエレクトご夫妻	城 守 ・ 由 起	姫路
ガバナーノミニー	白井 務子 ・ 笛華(ご令嬢)	姫路東
ガバナーノミニー・デジグネート	田中 正喜	尼崎東

■2680地区ガバナー補佐

尼崎グループ		ガバナー補佐 山本 澄 (尼崎南)		
尼崎	尼崎北	尼崎東	尼崎西	尼崎南
尼崎中				
阪神第1グループ		ガバナー補佐 丹羽 謙次 (西宮イブニング)		
伊丹	川西	川西猪名川	西宮イブニング	
阪神第2グループ		ガバナー補佐 大塚 勝弘 (西宮夙川)		
西宮	芦屋	甲子園	西宮夙川	芦屋川
西宮恵美寿				

阪神第3グループ			ガバナー補佐 仲内 悦治（宝塚）	
宝塚 三田南	三田 HYOGOロータリーEクラブ	篠山	柏原	宝塚武庫川
神戸第1グループ			ガバナー補佐 石田希世士（神戸東灘）	
神戸 神戸ベイ	神戸東	神戸東灘	神戸南	神戸六甲
神戸第2グループ			ガバナー補佐 西藤 隆弘（神戸西神）	
神戸西 神戸モーニング	神戸須磨	神戸垂水	神戸西神	神戸中
東播第1グループ			ガバナー補佐 柏木 喜義（明石東）	
明石	明石東	明石北		
東播第2グループ			ガバナー補佐 中野 哲郎（高砂）	
高砂	加古川	加古川中央	高砂青松	加古川平成
東播第3グループ			ガバナー補佐 金鹿 功（三木）	
三木	小野加東	北条	西脇	三木みどり
淡路グループ			ガバナー補佐 本名 孝至（津名）	
洲本	南淡路	淡路三原	津名	あわじ中央
西播第1グループ			ガバナー補佐 石田 文徳（姫路西）	
姫路 姫路中央	姫路南	姫路西	姫路東	神崎
西播第2グループ			ガバナー補佐 中村 孝秀（龍野）	
赤穂	相生	龍野	上郡佐用	
但馬グループ			ガバナー補佐 田岡 茂（豊岡円山川）	
豊岡	生野	香住	豊岡円山川	和田山
ガバナー指名			ガバナー補佐 秦 紳一郎（洲本） 武本 正照（尼崎北）	

■特別参加者

プロバスクラブ：神戸北、垂水

ロータリー衛星クラブ：宝塚ユニバース

ローターアクトクラブ：芦屋川、淡路、姫路

インターアクトクラブ

2024-25年度青少年交換長期来日生

2025-26年度青少年交換長期派遣候補生

2024学年度米山記念奨学生

RYLA学友会

青少年交換学友会

ロータリー財団学友会

米山記念奨学生学友会（兵庫）

※敬称略・クラブ順 2024年1月1日～12月31日



故 武田 太平 氏(尼崎西)
享年76



故 富田 茂 氏(伊丹)
享年73



故 中西 貞 氏(川西)
享年74



故 今西 永兒 氏(西宮夙川)
享年77



故 柴田 整宏 氏(西宮夙川)
享年84



故 石堂 恵教 氏(宝塚)
享年93



故 若林 学 氏(三田)
享年66



故 五百旗頭 真 氏(神戸東)
享年81



故 鈴木 一史 氏(神戸西神)
享年75



故 吹田 佳明 氏(明石北)
享年70



故 榎本 浩 氏(明石北)
享年72



故 安富 英喜 氏(北条)
享年52



故 谷口 啓一 氏(南淡路)
享年94



故 齊藤 淳泰 氏(姫路南)
享年79



故 豊住 格治 氏(姫路南)
享年78



故 渡邊 雅文 氏(神崎)
享年79



故 岡田 正春 氏(上郡佐用)
享年52



故 田中 洋 氏(豊岡)
享年68



故 一宮 英樹 氏(生野)
享年62



故 小田 尚 氏(豊岡円山川)
享年84

在りし日のお姿を偲び
謹んで心から哀悼の意を表します

地区大会役員・地区大会特別委員会

大会役員

ガバナー	矢坂 誠徳	神	戸	西	
代表幹事	山口 宰	神	戸	西	
大会実行委員長	武井 宏之	神	戸	西	
大会実行副委員長	山本 博	神	戸	西	中島 典子 神 戸 西

大会登録委員会

委員長	井関 勇司	神	戸	西
副委員長	西村 文茂	神	戸	西

大会信任状委員会

委員長	安行 英文	三	田	
委員	山本 澄	尼 崎 南	大塚 勝弘	西 宮 夙 川
	石田希世士	神 戸 東 灘	柏木 喜義	明 石 東
	金鹿 功	三 木	石田 文徳	姫 路 西
	田岡 茂	豊 岡 円 山 川		

大会決議委員会

委員長	阪上 栄樹	宝 塚		
委員	丹羽 謙次	西宮イブニング	仲内 悦治	宝 塚
	西藤 隆弘	神 戸 西 神	中野 哲郎	高 砂
	本名 孝至	津 名	中村 孝秀	龍 野

地区資金委員会

委員長	笹倉 宣也	神 戸 西		
委員	矢野 義之	三 田	田村 貴司	姫 路

ガバナー指名委員会

委員長	矢野 宗司	加 古 川 中 央		
委員	高瀬 英夫	西 脇	吉岡 博忠	伊 丹
	阪上 栄樹	宝 塚	安行 英文	三 田

地区大会実行委員会組織図



(敬称略 順不同)



〔編集後記〕

熱気と笑顔に包まれた、国際ロータリー第2680地区2024-25年度地区大会「Heartwarming District Conference」の2日間が凝縮された、地区大会記録誌が完成いたしました。大会の開催にあたり、ご参加とご協力を賜りましたすべての皆さまに、改めて深く感謝申し上げます。

矢坂誠徳ガバナーの行動指針「Heartwarming Rotary」に込められた思いをかたちにするべく、武井宏之実行委員長を中心に、ホストクラブ・神戸西ロータリークラブの会員が一丸となって「記憶に残る地区大会」を目指し、準備を重ねて参りました。地区委員会、各クラブ、ロータリーファミリー、そして地区事務所をはじめとする皆さまの温かいご支援にも、厚く御礼申し上げます。

この記録誌を通じて、ロータリーの絆がいっそう深まり、当地区の歩みが未来へとつながっていくことを願いつつ、編集の締めくくりといたします。

代表幹事 山口 宰（神戸西）

Rotary
District 2680



**国際ロータリー第2680地区 2024-25年度
地区大会記録誌**

発行 2025年10月1日
発行者 国際ロータリー第2680地区 大会実行委員会
(神戸西ロータリークラブ)
編集 広報・記録誌委員会
印刷 菱三印刷株式会社



【ホストクラブ】
神戸西ロータリークラブ

国際ロータリー第2680地区
2024-25年度 地区大会事務局

〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6-10-1
神戸ポートピアホテル 本館7階 722号室
TEL (078)304-2680 FAX (078)304-2681
E-mail rid2680@abelia.ocn.ne.jp
<https://dist.ri2680.org/>